

contents

- 03 日本中華總商会について
- 04 会長挨拶
- 05 理事会役員一覧 / 主な団体会員
- 07 組織構成
- 08 会員種別
- 09 沿革
- 11 CCCJ WEEK 実行委員会
- 12 CCCJ WEEK 日程
- 13 第5回華商経済フォーラム・
2023 CCCJビジネスコンテスト プログラム式次第
- 14 第5回華商経済フォーラム
「グローバル経済の課題と日本の成長期待」
- 16 トークセッション1：
「第一線の専門家からみた、
日中双方向投資の機会と課題」
- 17 トークセッション2：
「新鋭華人起業家が語る「日本での起業」」
- 18 トークセッション3：
「日本でのIPO及び上場会社経営」
- 19 2023 CCCJビジネスコンテスト
- 21 日本中華總商会中秋賞月会 プログラム式次第
- 22 出演者プロフィール
- 24 2023 CCCJ WEEK スポンサー
- 25 ダイヤモンドスポンサー様ご紹介
- 35 ゴールドスポンサー様ご紹介
- 45 シルバースポンサー様ご紹介
- 55 ブロンズスポンサー様ご紹介
- 65 日本中華總商会のご案内

Chinese Chamber of Commerce in Japan

日本中華總商會について

日本中華總商會は在日華僑華人が経営する企業を主体とする経済団体であり、1999年9月9日に東京で設立され、2012年に法律に基づき一般社団法人に移行しました。

日本中華總商會の名称には、「日本」、「中華」、「商（ビジネス）」を総べるという強い想いが込められています。基軸は「ビジネス」にあり、日本社会に根ざした存在として、会員企業並びに地域経済の発展に寄与し、日本と中国、アジア、そして世界の華僑華人との経済交流プラットフォームの構築を目的としています。

20年あまりの発展を経て、總商會は現在500社近い会員を擁し、在日経営者が組織する地域団体を主とする20数団体が加盟していることから、總商會の代表性をより高めています。加えて、100社以上の有力な日本企業が参加され、總商會の日本社会での融合性に大きな役割を果たしています。継続的な探求と革新を経て總商會の組織管理と運営能力も向上し、関西中華總商會や新潟中華總商會に代表される直属分会の活動も益々活発化しています。

各方面からの強力な支持と支援を受けて、日本中華總商會の役割は日々鮮明となり、組織としての機能も向上、社会的地位も広く認識されています。2023年には、会員企業をより強く結束させるために、組織改革を行い、理事会の下に活動と運営を統括する執行理事会と、長期的なテーマを討議する評議員会を設けました。日本中華總商會は、今後は更なる事業や活動を通じて、日本と中国、アジア、そして全世界の華僑華人組織との間に強固なネットワークを構築し、会員企業と地域経済の発展、日本社会の更なるグローバル化に寄与し、持続可能な未来を共に創造する役割を果たします。

关于日本中华总商会

日本中华总商会是以在日华侨华人经营的企业为主体的经济团体，于1999年9月9日在东京成立。并于2012年根据日本法律转型为一般社団法人。

日本中华总商会正如名字所赋，坚持以“商”为轴，倡导扎根“日本”社会，努力构建为促进会员事业发展的交流平台。总商会依托“中华”优势和资源，倡导与祖（籍）国的互动，促进中日两国在经济等领域的深度合作，同时不断增进与亚洲以及全球华侨华人团体和企业的交流，帮助会员构建更广泛的商业网络，借此打造连接日本与中国及与海外华侨华人界经济交流的桥梁。

经过20多年的发展，总商会现拥有近500家会员企业，超过20个由在日商界人士组成的各地商会为主的团体会员加盟，以及超过100家日本企业作为赞助会员的加入，对总商会促进中日经济交流、融入日本主流社会起到了重要作用。经过不断的摸索和创新，总商会逐步形成了行之有效的组织和运营机制，以关西中华总商会和新潟中华总商会为代表的直属分会的活动也日趋活跃。

承蒙各方面的强大支持和帮助，总商会已具有一定的规模，其社会作用日趋明显，社团功能不断完善，并得到海内外各界的广泛认同。为了更好地团结和服务会员企业，2023年总商会进行了组织改革，在理事会下，执行理事会为核心负责统筹活动和运营，同时新建了统筹长远目标为目的的评议委员会。今后通过更多的业务和活动，构建与日本、中国、亚洲，以及全世界华侨华人组织之间的强大网络，为会员企业和地区经济的发展，以及日本社会的进一步全球化做出贡献，共同创造一个可持续的未来。

名称	一般社団法人 日本中華總商會 [英語表記] CHINESE CHAMBER OF COMMERCE IN JAPAN (略称 CCCJ)
設立日	1999年9月9日 (一般社団法人への移行日 2012年4月2日)
代表理事	会長 蕭敬如 評議員會會長 嚴浩
所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-15-1 恵比寿パルクビル 2F

会長挨拶

今、私たちは、新型コロナウイルスによって引き起こされた経済的な打撃や、世界的不均衡、貧困、気候変動、さらに技術開発や革新などの国際競争など、多くの長期的な経済課題に直面しています。しかし、これらの課題を解決するためには、グローバルな協働と持続可能な経済開発に向けた取り組みが重要です。

その“グローバルな経済課題”の解決に、日本は重要な存在と役割があると思います。製造業や先端技術分野での高い技術力を持ち、次世代の技術分野、エネルギー転換、環境問題に対処する技術開発など日本の役割は非常に重要です。その日本では人口減少や高齢化などの課題もあり、今後さらに世界の国々と協働して取り組むことが必要だと考えます。

華僑華人の異文化との交流と協力を積極的に進め、世界の多様な文化との親和性を高める特性が、日本のグローバル化推進に貢献するものだと考えます。

日本中華總商會は「日本」「中華」「商（ビジネス）」を基軸として会員企業の基盤を強くするための会員交流プラットフォームです。

世界の「中華總商會」の中でも、唯一現地の日本企業を賛助会員として迎えている団体で、同時に、「世界華商大会」の日本の唯一の窓口でもあります。私達は、日本が、「中華」という資源を積極的に活かし、世界の華僑華人団体・企業と交流を通じて、会員企業のビジネスをグローバルに繋げていくことに寄与することになるでしょう。

「日本と世界中の華僑華人組織を結びつける架け橋となり、世界の持続可能な未来への道筋をつくる」ことをテーマに、日本と世界各国の華僑華人組織との間で、ビジネスと文化の交流を促進し、互いの理解と協力を深め、持続可能な未来社会に尽力したいと思います。

未来の視点に立った新しい価値を創造することが『使命』であり、蓄積してきたノウハウを活かし、柔軟な発想で『革新的な展開』をしていこうと考えています。

自らが価値・創造の“熱きイノベーター（革新者）”でありたいと考えます。社会から何かを与えられるのではなく、自らが社会に与えてはじめて「組織的価値」が上がり、進化を続けるものだと確信しています。

私たちひとりひとりが、より一層『誇り』を持てるような平和な未来社会を目指して……！



蕭敬如

会長致辞

我们现在面临的是，新冠病毒带来的经济打击、全球的不均衡和贫困、气候变化、全球竞争、以及技术创新等诸多的长期性经济问题。然而，解决这些问题需要的是全球的合作以及朝着可持续经济发展做出不懈的努力。

日本在解决全球经济问题方面具有重要的社会角色和存在意义。日本在制造业和先进技术领域拥有高度的技术实力，同时致力于下一代技术领域、能源转型和环境问题的技术开发等方面，因此日本在扮演的角色非常重要。同时，日本也面临着人口减少和人口老龄化等问题，这些均需要我们与世界各国一起展开合作来面对。

我相信，与拥有不同文化的华侨华人积极接触，提高与世界多元文化的亲和性，有益于推进日本社会进一步全球化的进展。

日本中华总商会是以“日本”、“中华”、“商”为基轴，为强化会员企业的基础而设立的会员交流平台。在全球的“中华总商会”中，我们是唯一接受当地日本企业成为赞助会员的团体。同时，我们也是“世界华商大会”在日本的唯一窗口。我们的目标是积极利用“中华”这一资源，通过与世界华侨华人团体和企业的交流，为会员企业业务走向世界起到积极的作用。

我们的目标是“成为连接日本和全球华侨华人组织的桥梁，为可持续的未来创造并铺垫道路”。我们希望通过推动日本和世界各国华侨华人团体的商业和文化交流，深化彼此间的理解和合作，为可持续的未来社会做出贡献。

我们的使命是，面向未来创造新的价值，并利用我们积累的知识 and 经验，以灵活的思路开拓“革新的未来”。

我们希望能够成为对价值和创造充满热情的革新者。不是期待从社会得到，而是要通过对社会的奉献，“组织价值”才能真正得到提升，才能持续进化和发展。

愿我们每一个人都能为创造拥有“自豪感”的和平未来社会付诸努力……！

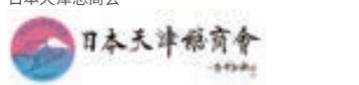
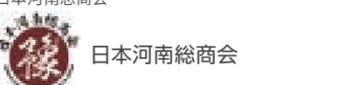
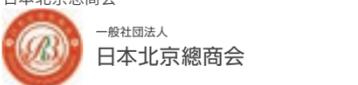
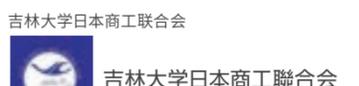
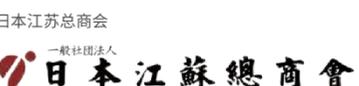
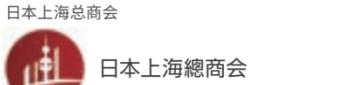
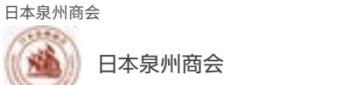
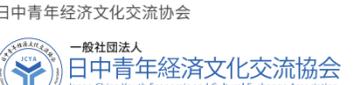
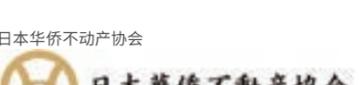
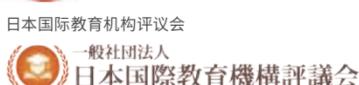
理事会役員一覧 / 理事会成员介绍

理事会		
代表理事		
蕭 敬如	株式会社デジタルフォロン	代表取締役会長
嚴 浩	EPS ホールディングス株式会社	代表取締役会長
理事		
徐 志敏	株式会社ジェー・シー・ディ	代表取締役社長
松坂 喜一	柏物産株式会社	代表取締役社長
潘 若衛	株式会社ビッグハンズ	代表取締役社長
尚 捷	株式会社 InfoDeliver	代表取締役会長兼社長
張 宇藍	株式会社認証技術支援センター	代表取締役社長
庄 旭	東林国際通商株式会社	代表取締役社長
林立	株式会社興和インターナショナル	代表取締役社長
船津 康次	トランスコスモス株式会社	取締役相談役
墨屋 勇	L・K メディカル株式会社	代表取締役社長
王 遠耀	株式会社キング・テック	代表取締役社長
清水 政夫	日本興商株式会社	代表取締役社長
譚 玉峰	インタセクト・コミュニケーションズ株式会社	代表取締役社長
王 秀徳	源清田商事株式会社	代表取締役
許 萍	バンク・キャピタル・パートナーズ	代表取締役会長兼社長
王 裕晋	ワンアジア株式会社	代表取締役
古川 鵬程	株式会社大鵬	代表取締役社長
河原 玲青	株式会社サンカラー SHIPPING	代表取締役
段 卓	株式会社アクシージア	代表取締役
曹 陽	株式会社 MIRAIt Service Design	代表取締役
張 翠萍	西村あさひ法律事務所	パートナー
林 秀燕	株式会社ジャパンフライトツアーズ	代表取締役社長
郭 健	AIS CAPITAL 株式会社	代表パートナー
佐々木 健一	株式会社 ACEHIGH	代表取締役社長
監事		
中山 克成	ベース株式会社	代表取締役社長
張 書明	株式会社ネットコム	代表取締役社長

執行理事会		
会長		
蕭 敬如	株式会社デジタルフォロン	代表取締役会長
常務副会長		
徐 志敏	株式会社ジェー・シー・ディ	代表取締役社長
潘 若衛	株式会社ビッグハンズ	代表取締役社長
尚 捷	株式会社 InfoDeliver	代表取締役会長兼社長
張 宇藍	株式会社認証技術支援センター	代表取締役社長
船津 康次	トランス・コスモス株式会社	取締役相談役
副会長		
曹 宇青	交通銀行東京支店	支店長
王 遠耀	株式会社キング・テック	代表取締役社長
清水 政夫	日本興商株式会社	代表取締役社長
譚 玉峰	インタセクト・コミュニケーションズ株式会社	代表取締役社長
王 秀徳	源清田商事株式会社	代表取締役
許 萍	バンク・キャピタル・パートナーズ	代表取締役会長兼社長
王 裕晋	ワンアジア株式会社	代表取締役
古川 鵬程	株式会社大鵬	代表取締役
段 卓	株式会社アクシージア	代表取締役
常務理事		
曹 陽	株式会社 MIRAIt Service Design	代表取締役
張 翠萍	西村あさひ法律事務所	パートナー
林 秀燕	株式会社ジャパンフライトツアーズ	代表取締役社長
郭 健	AIS CAPITAL 株式会社	代表パートナー
佐々木健一	株式会社 ACEHIGH	代表取締役社長
執行理事		
平田 雅子	ワンダフルフライ株式会社	代表取締役社長
大城 昭仁	株式会社 TAO Partners	代表取締役社長
顧 定珍	シルクランド株式会社	取締役
吉野 有美	クロスサポート株式会社	代表取締役社長
朱 自鵬	トリオシステムズ株式会社	代表取締役
桜木 翔	株式会社 Rapport	代表取締役
孔 怡	株式会社天怡	代表取締役
黒河 靖彦	アント・キャピタル・パートナーズ株式会社	アジア展開支援室ディレクター
蔣 馳	オデッセイグループ株式会社	代表取締役社長
黄 鷺	PwC ビジネスアシュアランス合同会社	中国業務支援室取締役
中馬 哲	株式会社東京スター銀行	法人金融部門営業第1部長
名誉職		
最高顧問		
顔 安	K & Q 株式会社	代表取締役社長
名誉会長		
羅 怡文	ラオックスホールディングス株式会社	代表取締役会長 CEO
上席顧問		
杜 宏	エスジーコミュニケーションズ株式会社	代表取締役社長

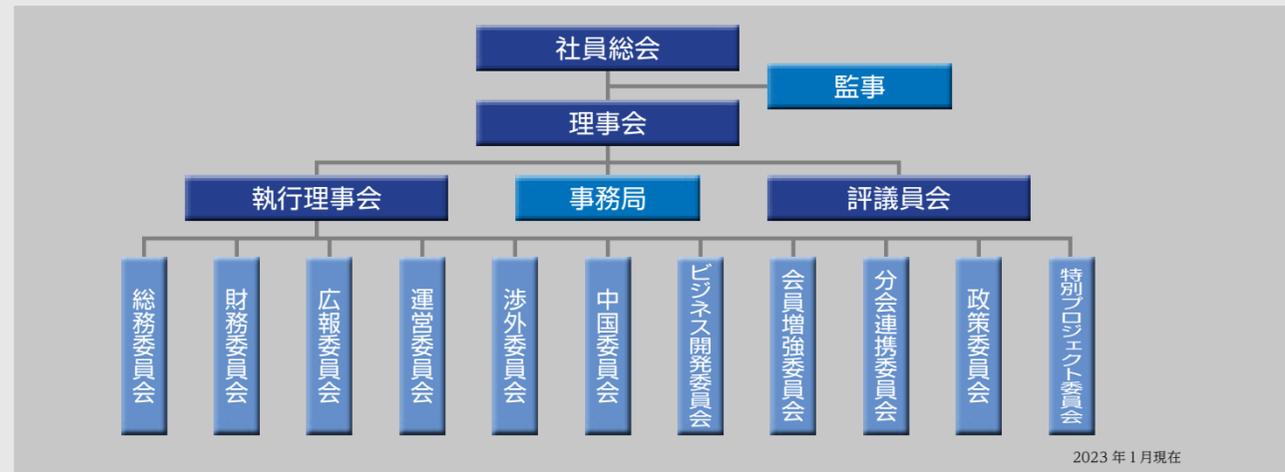
評議員会		
評議員会会長		
嚴 浩	EPS ホールディングス株式会社	代表取締役会長
常務副会長		
松坂 喜一	柏物産株式会社	代表取締役社長
林立	株式会社興和インターナショナル	代表取締役社長
	日本浙江總商會	会長
庄 旭	日本吉林總商會	会長
墨屋 勇	L・K メディカル株式会社	代表取締役社長
副会長		
方 永義	株式会社 RS Technologies	代表取締役社長
河原 玲青	株式会社サンカラー SHIPPING	代表取締役
	関西中華總商會	代表理事 名誉会長
吳 啓龍	日本福建經濟文化促進會	会長
辛 赤邑	吉林大学日本商工聯合會	会長
常務評議員		
陳 海騰	株式会社 BLOCKSMITH&Co.	取締役 CCO
何 軍	大河実業株式会社	代表取締役社長
管 祥紅	HOUSEI 株式会社	代表取締役社長
薛 立功	リーディング証券株式会社	代表取締役社長
社 有紅	日本天津總商會	名誉会長
吳 曉榮	株式会社日本新華僑通信社	代表取締役社長
	日本徽商協會	会長
許勢 永	日本吉林總商會	常務副会長
王 述設	日本江蘇總商會	会長
沈 高平	上海聯誼會	会長
	日中デジタルビジネス協会	会長
朱 映山	ニューコン株式会社	代表取締役社長
	日本上海總商會	副会長
張 信	長城コンサルティング株式会社	代表取締役会長
朴 文傑	MiNaRi 株式会社	代表取締役
上席顧問		
栗田 秀子	日本国際教育機構評議会	代表理事
評議員		
湛 沛倫	有限会社マイ・ターン	代表取締役
張 文忠	東方通商株式会社	代表取締役社長
羅 楹	株式会社ジーエヌアイグループ	取締役・代表執行役社長兼 CEO
近藤 哲	株式会社 ST 商事	代表取締役
	新潟中華總商會	副会長兼事務局長
李 京坤	株式会社 FIGHT	代表取締役
	新潟中華總商會	理事
張 君宇	株式会社富江産業	代表取締役
	新潟中華總商會	理事
森田 慶祥	日本天津總商會	会長
王 豊明	日本江西總商會	会長
徐 培飛	日本浙江總商會	常務副会長
王 小玉	日本北京總商會	常務副会長
黄 平	日本徽商協會	理事

主な団体会員 / 主要団体会員

 <p>日本浙江總商會</p>	 <p>日本福建經濟文化促進會</p>	 <p>日本吉林總商會</p>	 <p>日本天津總商會</p>	 <p>日本河南總商會</p>	 <p>日本北京總商會</p>
 <p>日本川渝總商會</p>	 <p>日本敬商協會</p>	 <p>日本江西總商會</p>	 <p>吉林大学日本商工聯合會</p>	 <p>日本江蘇總商會</p>	 <p>日本深圳經濟文化促進會</p>
 <p>日本上海總商會</p>	 <p>日本泉州商會</p>	 <p>日中青年經濟文化交流協會</p>	 <p>中日數字總商會</p>	 <p>日本華僑不動產協會</p>	 <p>日本青少年育成協會</p>
 <p>日本國際教育機構評議會</p>	 <p>上海聯誼會</p>	 <p>北京聯誼會</p>			

組織構成

日本中華總商会は社員總會の下に理事会を設置しています。また、さらにその下に執行理事会と評議員会を設けています。執行理事会は本会の日常業務執行と運営管理を担い、評議員会は、理事会への諮問・提言機関、在日華僑華人団体との連携協働の役割を担っています。さらに、執行理事会の下には、各種事業活動における方針策定と実施指導を担当する専門委員会を設けています。東京本部のほかに、関西および新潟に地方分会を設置しています。本部事務局は、常設機関として、会の日常運営を行い、対外連絡などの窓口機能も担っています。



2023年1月現在

- 総務委員会** 本会の円滑な運営と更なる発展のために、組織管理及びリソース活用、会員サービス事業などを担います。
- 財務委員会** 予算編成、実施管理と監査を通して、本会の健全な財務運営を確保する役割を担います。
- 広報委員会** 本会の対外広報とブランディングを担当し、本会内における情報伝達、情報共有の促進も担います。
- 運営委員会** 会員間の相互理解と交流を促進し、共存共栄を図るために、様々な会員向けの交流活動を定期的に計画・実施します。
- 渉外委員会** 日本各界及び各国中華總商会との交流活動を通して、本会の影響力を高め、華商ネットワークを拡大する役割を担います。特に、本会が在日華僑華人経済団体の代表として世界華商大会顧問委員会に加盟しており、各国中華總商会などの華僑華人団体との交流窓口を維持することも渉外委員会の重要な役割となっています。
- 中国委員会** 中国の経済界及び各種政府機関との様々な交流活動を通して、本会と中国のビジネス協力関係の構築を担い、両国の経済発展を促進します。
- ビジネス開発委員会** 会員向けに、ビジネスチャンスに繋がる活動を提供したり、会員間の業務提携を促進したりすることで、会員企業の競争力を強化し、発展を支えます。
- 会員増強委員会** 本会のさらなる発展を促進し、会員の活動資源を強化するため、会員拡大業務を担います。
- 分会連携委員会** 本部と各地方分会の協体制を構築し、連携を強化することで、会全体の発展を支えます。
- 政策委員会** 本会の組織体制の構築や編成、長期的なビジョン・戦略を策定することで、本会の持続的な発展を支えます。
- 特別プロジェクト委員会** 本会における様々なプロジェクトの管理と推進を担当し、活動資源の開拓と協働ネットワークの拡大を通して、会員企業の発展を支えます。

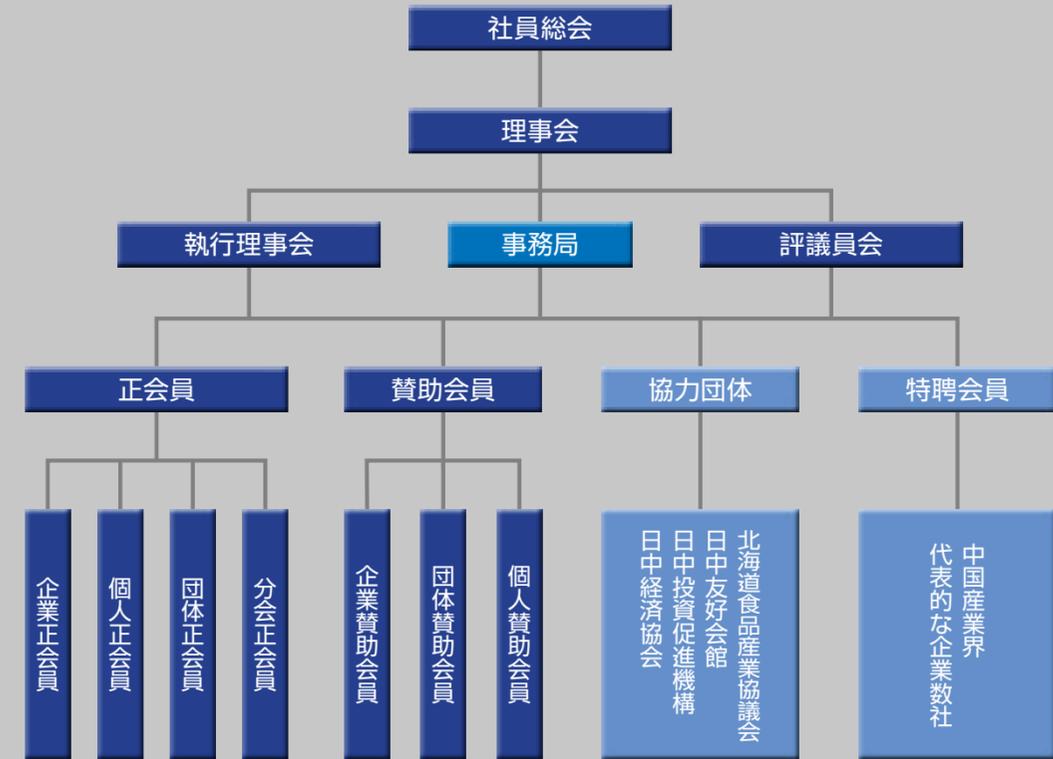
組織架構

日本中華總商会在会员大会(总会)下设有理事会, 理事会下设有负责会的运营与管理的执行理事会, 和对理事会提供咨询、建言的评议委员会, 并负责与在日华侨华人团体的合作事宜。执行理事会下设有负责各种事业活动的规划和实施的专门委员会。除了总商会东京本部外, 还在关西和新潟设有地方分会。本部事務局作为常设机构负责会的日常运营等工作, 还担负着对外联络的窗口功能。

- 总务委员会** 负责本会组织管理、资源协调和会员服务等方面, 确保总商会的正常运行和发展。
- 财务委员会** 负责本会的预算制定、实施管理和监督审计, 为本会的健康运营提供财务保障。
- 広報委员会** 负责本会的对外宣传、提升总商会的品牌形象, 同时促进内部信息的传递和沟通工作。
- 运营委员会** 负责本会会员间各项定期交流活动的策划与实施, 加深会员的相互理解和共同发展。
- 渉外委员会** 负责本会与日本各界、海外华商的交流活动, 提升商会的影响力及扩大华商网络。尤其是本会作为在日华商团体的代表加盟世界华商大会顾问委员会, 维系与各国中华总商会等华侨团体的关系也是渉外委员会的重要功能之一。
- 中国委员会** 负责本会与中国商界和各级政府机构开展各种交流活动, 促进商业合作和经济发展。
- 商务开发委员会** 负责推动会员的商务合作、为会员企业提供商业机会, 促进其发展和增强竞争力。
- 会員増強委員会** 负责拓展和增强总商会的会员群体, 提高总商会的影响力和加强资源基础建设。
- 分会連携委員会** 负责促进各地分会间的协作, 加强分会与总商会之间的联系和互动, 实现整体协同发展。
- 政策委員会** 负责本会的组织建设和愿景规划, 制定长期策略, 确保总商会的持续性发展。
- 特別項目委員会** 负责管理和推进总商会的各类项目, 拓展资源和合作伙伴网络, 提升会员企业的发展。

会員種別

2012年の社団法人化の後に、總商会は日中両国関係の発展と在日華商、日本企業および関連団体のニーズに応え、機能化と規範化の方向に発展し、会員種類も多様になってきました。現在以下の四種類に分けられます。



2023年1月現在

- 正会員** 在日華僑華人が経営する企業である企業正会員、各地商會をはじめとする在日華僑華人経済団体である団体正会員、個人の資質にて経済活動に従事または特殊機能を有する個人正会員、および本会が主導して日本各地に設立した華僑華人経済団体の分会会員が含まれます。
- 賛助会員** 本会の目的に賛同して加入している日本企業の企業賛助会員、加盟団体の団体賛助会員および個人賛助会員が含まれます。
- 特聘会員** 中国の産業界を代表する、もしくはそれに相当する大手企業。
- 協力団体** 同様な交流目的を持ち、相互に協力し合う日本の経済団体。

会員種類

2012年社団法人化后, 总商会为了迎合中日两国关系的发展和在日华商、日本企业及相关团体的需求, 朝着功能化规范化的方向发展, 会员种类也日趋多样化。现在的会员可分为以下四大种类:

- 正会員** 包括在日华侨华人经营的企业的企业正会员、各地商会等华侨华人经济团体的团体正会员、以个人资质从事经济活动或拥有特殊技能的在日华侨华人的个人正会员、以及由本会主导在日本各地设立的华侨华人经济团体的分会会员。
- 賛助会員** 包括以赞助形式加入本会的日本企业的企业赞助会员、日本经济团体等的团体赞助会员和以个人身份赞助本会的个人赞助会员。
- 特聘会員** 赞同本会宗旨、在中国产业界具有代表性的企业或相当规模的大企业。
- 合作団体** 与本会有着相同的交流目的、以会员身份相互合作和支援的日本经济团体。

沿革 / 沿革
歴任会長



第一任
● 呂行雄
(1999.9-2001.12)



第二任
● 厳浩
(2001.12-2003.3)



第三任
● 顔安
(2003.4-2006.2)



第四任
● 黄耀庭
(2006.3-2008.2)



第五任
● 李堅
(2008.4-2009.3)



第六、七任
● 厳浩
(2009.4-2021.3)



第八任
● 蕭敬如
(2021.4- 現在)

●はご逝去されました。



1999.9
日本中華總商会設立 / 日本中华总商会成立



2007.9
第九回世界華商大会を神戸・大阪で成功裏に開催。国内外から3,600名が参加 / 于神戸・大阪成功主办第九届世界华商大会。海内外3,600多名来宾参会



2009.8
初の中国視察団 / 首次组织中国視察団



2012.4
一般社団法人に移行 / 一般社団法人化



2012.9
第一回華商杯ゴルフ大会開催 / 举办首届华商杯高尔夫大赛



2014.1
初の年頭祝賀会(迎春会) / 首次举办迎春会



2014.7
第一回華商經濟フォーラムを開催 / 主办第一届华商经济论坛



2016.9
賞月会を初開催、チャリティー事業 / 首次举办赏月会、慈善活动



2016.9
新潟中華總商会設立 / 新潟中华总商会成立



2013.6
関西中華總商会設立 / 关西中华总商会成立



2019.1
本部を恵比寿新事務所に移転 / 总部移至惠比寿新办公楼



2021.3
設立20周年記念式典を開催 / 召开成立20周年庆典



2023.1
社員総会にて理事会の拡大、評議員会設立等の議案を承認 / 会员大会通过扩大理事会、设立评议委员会等议案

一般社団法人
日本中華總商會
Chinese Chamber of Commerce in Japan

2023 CCCJ WEEK

Chinese Chamber of Commerce in Japan



実行委員会

- 実行委員長** 蕭敬如
- 実行委員長代行** 郭健
- 実行委員長補佐** 佐々木健一
- 実行委員会副委員長** 徐志敏、潘若衛、尚捷、船津康次、王秀徳、段卓
- アドバイザー** 方永義
- 実行委員** 林秀燕、顧定珍、吉野有美、桜木翔、黒河靖彦、
蔣馳、中馬哲、朱振彦、周如意、高野好美、
鹿はせる、田一輝、李遠軍、趙恒啓、段虹、
望月敏行、関麗清、李佳倫、譚琛、墨屋巨紀、
段世純、徐雲澤、木原傑、王文嬰
- 事務局担当** 孔怡、林瑤子、李太順、新福信彦、鄧曉旭

9/28 Thu. 海外青年団訪日ミッション

シンガポール、マレーシア、香港、マカオ中華総商会青年団の訪日に合わせて、大手企業や日本政府、経済団体などを表敬訪問する予定。
9/28 夜アジア青商歓迎パーティー (30名)
9/29 昼アジア青商茶話会 (50名規模)



9/29 Fri. メインイベントの日

～第5回華商経済フォーラム～ 14:00-16:35

基調講演：アジアの経済金融情報及び日本の成長機会と課題について
講演者：中尾武彦(元アジア銀行総裁、みずほリサーチ&テクノロジーズ理事長)
トークセッション2：第一線の専門家からみた、日中双方向投資の機会と課題
トークセッション3：新鋭華人起業家が語る「日本での起業」
日本でのIPO及び上場会社経営について



理事長
中尾武彦の **視点**

中尾理事長が内外の経済・金融情勢、政策評価などの幅広いテーマを独自の視点で論じます。

～CCCJ Business Contest 2023～ 16:40-17:40



2023年を代表する若手華人起業家によるピッチイベント(最終決戦)

～日本中華總商会中秋賞月会～ 18:30-21:00

日本中華総商会の恒例イベント
政界、財界、華僑華人経営者が一同に会し、懇親とビジネス交流の場

9/30 Sat. CCCJ杯懇親ゴルフコンペ

10組、計40名の「社長」たちがCCCJ杯を狙って、真剣勝負!!



～第5回華商経済フォーラム・2023 CCCJビジネスコンテスト～

プログラム式次第

13:30～14:00	受付開始
14:00～14:05	主催者挨拶
14:05～14:45	基調講演：グローバル経済の課題と日本の成長期待 講演者：中尾武彦(元アジア銀行総裁、みずほリサーチ&テクノロジーズ理事長)
14:50～15:25	<Talk Session> 第一線の専門家からみた、日中双方向投資の機会と課題 登壇者：張翠萍西村あさひ法律事務所、パートナー弁護士 鹿はせる長島・大野・常松法律事務所、パートナー弁護士 鄧維維(Kaya Deng) PwCコンサルタンツ、パートナー 孫寅嶠(Yinqiao Sun) あずさ監査法人Senior Manager
15:25～16:00	<Talk Session> 新鋭華人起業家が語る「日本での起業」 登壇者：程涛issin株式会社、代表取締役CEO 門奈剣平株式会社カウシェ、代表取締役CEO 杜焄(YAO DU) 株式会社Merry Plus、代表取締役CEO
16:00～16:35	<Talk Session> 日本でのIPO及び上場会社経営について 登壇者：段卓株式会社アクシーシア、代表取締役CEO 管祥紅HOUSEI株式会社、代表取締役CEO 呉文偉株式会社ASIAN STAR、代表取締役CEO
16:40～17:40	2023 日本中華總商会ビジネスコンテスト決勝戦

日時：2023年9月29日(金) 14:00～17:40

場所：ザ・プリンスホテルパークタワー東京 (東京都港区芝公園4-8-1)

～第5回華商経済フォーラム～



基調講演

グローバル経済の課題と日本の成長期待

講演者

中尾武彦(元アジア銀行総裁、みずほリサーチ&テクノロジーズ理事長)

1956年3月生まれ。78年東京大学経済学部卒業。

82年カリフォルニア大学パークレー校経営大学院MBA取得。

78年大蔵省入省。94年国際通貨基金 (IMF) 政策企画審査局審議役に outward、97年に大蔵省に復帰後、銀行局金融会社室長、財務省国際局国際機構課長、主計局主計官 (外務・経済産業・経済協力担当)、国際局開発政策課長、在米大使館公使、国際局次長、同局長を経て、2011年8月財務官。13年3月退官。

13年4月から20年1月までアジア開発銀行 (ADB) 総裁。

20年4月からみずほ総合研究所理事長、21年4月から現職。

政策研究大学院大学客員教授(アジア開発史)、東京大学公共政策大学院客員教授(国際経済政策)を兼職。

三極委員会日本代表委員。

グローバル経済の課題と日本の成長期待

みずほリサーチ&テクノロジーズ 理事長 中尾武彦

1. グローバル経済の課題とリスク

- ①ロシアのウクライナ侵攻、それが誘発するサプライチェーンの変調やエネルギー・食料価格の高騰
- ②中国と米国ほかの対立による世界経済のデカップリングの可能性、地政学的リスク
- ③先進国各国のインフレ対応に伴う金融政策の調整 (FRBやECB等の金利引き上げ)。各国財政の膨張と巻き戻し。
- ④中国の不動産やインフラへの過剰投資に伴う債務の増加、人口減と高齢化、党主導の強化
- ⑤米国社会における分断と党派対立による適時の政策実施の困難さの高まり、2024年の大統領選の行方
- ⑥欧州のエネルギー問題、成長率の低迷、国債金利の格差再拡大、政治的不安定化
- ⑦新興市場国への先進国経済の低成長、金利引き上げ、地政学などの影響、債務問題

2. より構造的なグローバル経済の課題

- ①気候変動の緩和と適応、移行、生物多様性、海洋汚染
- ②食物やエネルギーへの需要拡大
- ③多くの国で人口減少と高齢化(アフリカでは人口増)
- ④高度技術とグローバル化による所得格差拡大
- ⑤高度デジタル技術の影響と対応
- ⑥米国による金融制裁とドルの基軸体制体制
- ⑦民主主義の揺り戻し(権威主義体制の拡大)
- ⑧国際的な多角的自由貿易・投資体制の行方
- ⑨グローバル・サウスと先進国の関係、国際的ガバナンス



3.日本のバブルの原因

- プラザ合意の影響(円高不況に対抗する拡張的財政・金融政策)
- 金融活動の活発化(貯蓄不足からカネ余りへ、銀行の不動産貸付)
- 物価の安定の中での資産価格の上昇、資産効果による消費の拡大
- 土地神話、日本経済への過信と将来への強気の期待
 - 85年9月半ば1ドル244円台の円ドルレートは、プラザ合意後、86年8月の153円まで一挙に上昇
 - 日経平均株価は、85年末に1万3113円⇒87年10月のブラックマンデー(金融引き締めへの転換が遅れる)の調整を経て、89年末には3万8915円のピーク(GDPの150%に及ぶ株価総額の拡大)
 - 六大都市圏の地価は、85年度末に比べて90年度末には3倍以上へ上昇(GDPの200%以上に及ぶ地価総額の拡大)

4.1990年代以降の日本経済の低迷の理由

- 人口の少子高齢化・人口の停滞、人口オーナス(生産年齢人口比率に低下)、社会保障負担、社会の活力
- バブル崩壊後のバランスシート調整と逆資産効果・一般企業、金融機関、家計
- アジア新興国の興隆、デジタル技術等の新技術への乗り遅れ、新しい価値・製品を生む力の弱さ
- リスク回避と政府頼み・財政拡大はリカルド効果、資源配分の非効率、債務/GDP比率の発散のリスク、財政ポピュリズム
⇒ 生産年齢人口1人当たりの実質成長はそれほど悪くない。価格上昇の低さと弱い為替レートも影響。

5.日本経済・企業のポテンシャルと課題

- 社会の安定、分断の少なさ(もともと、財政金融による持続可能性に課題)
- よく教育され、勤勉な国民性(教育や研究開発などにどれだけ資源を向けることができるか)
- 欧米とも中国とも異なる歴史、伝統、文化(日本の立ち位置をどう考え、どう米中との関係を結ぶか)
- マネタイズされていない多くのシード(完璧を求める職人気質、信用を重んじる商人道、長い市場経済の伝統)
- 課題先進国(少子高齢化等に比較的うまく対応。2021年12月の英国エコノミスト誌記事)
- 発展するアジアとの距離(近隣諸国との友好とヒト、モノ、カネの交流が不可欠)

6.日本の経済をどう強くするか

- 多様性と弾力性・女性や外国人の活躍、企業や雇用の新陳代謝、成果に応じた分配、個人として力を発揮できる社会
- 世界経済との一層の統合・投資、人材、技術、ナレッジの交流を拡大、ブランド価値を高める(「いいものは高く」)
- デジタル化、グリーン経済・デジタルで効率化するだけでなく新しいビジネスモデルを創造、現実的な移行と脱炭素
- 民間活力と政府の役割・福沢諭吉の教訓、財政金融の持続可能性確保、同時に教育・研究への投資、格差に対応
- 日本に合った企業がバランスのあり方・取締役会のあり方、株主へのキャッシュ配分を優先すると賃金や投資が劣後

7.中国経済は「日本化」するか

(バブル崩壊前の「類似点」)

- 不動産神話(永くに価格上昇)と活発な金融活動、巨大な資産効果
- 将来への期待(東京は国際金融の中心、中国は世界経済のエンジン)
- 人口の少子・高齢化に直面し始め(成長の曲がり角)

(バブル崩壊時の「相違点」 - 中国経済の弱点)

- 所得が今の中国の方が低く、再分配機能(税制、年金等)が未整備
- 米国ほかとのデカップリング(日本も米国の外圧はあったが)
- 党のコントロールが強くなっていることが経済を委縮させるリスク

(バブル崩壊時の「相違点」 - 中国経済の強み)

- まだ発展途上であり、将来への成長余地が大きい
- 研究者の絶対数や活発なR&Dへの投資、データの活用
- 旺盛な起業家精神(日本はバブル崩壊後、より保守的に)



トークセッション1：第一線の専門家からみた、日中双方向投資の機会と課題



張 翠萍 西村あさひ法律事務所・外国法共同事業、パートナー弁護士 (日本中華総商会常務理事)

中国大手法律事務所のパートナーを約3年間務めた上、10年以上にわたる中国での実務経験を活かして海外事業を行うクライアントに寄り添い、外国法実務の悩み事の解決にタイムリーかつフットワーク軽く対応できるよう、2010年9月に来日、同所中国プラクティスチーム責任者の1人として活躍。日中両国の法実務や商慣習に精通する国際弁護士として、海外事業を行うクライアントの関心を理解し、日中間の投資・M&A、コーポレートガバナンス、データ保護等幅広い分野で、豊富な経験と知見に基づいた確かなアドバイスを提供。中国人民大学法学大学院卒業(LL.M.)



鹿はせる 長島・大野・常松法律事務所、日本法/ NY法律パートナー弁護士(日本中華総商会会員)

法務一般に加え、クロスボーダーの複雑なM&A取引、輸出入貿易、外為法等経済安全関連法務に特に強みを持つ。米国、中国の法律事務所での執務経験を踏まえ、貿易摩擦・紛争関連案件、国際間取引の紛争・仲裁案件、海外法令のコンプライアンス関連、中華圏企業との買収・合併等の交渉案件に関しても幅広い経験・知見を有している。東京大学法学部卒、Columbia Law School卒業(LL.M.)



鄧 維維(Kaya Deng) PwCコンサルタンツ、パートナー Tax and Business Advisory Services

PwC中国にて移転価格、税務/ビジネスアドバイザーサービスを提供。様々な業界に属する日系企業に対し、国際取引戦略プランニング、中国進出検討とインプリサポートを始めとして、会社運営コンプライアンス履行、事業再編コンサルティング、移転価格タックスプランニング等、在中国独資運営、合弁運営におけるタックス及びビジネスコンサルについて、15年間以上の専門経験を有している。また、中国企業の海外進出ストラクチャーの設計、海外上場の税務ストラクチャーコンサルティング、グローバル事業の効率化支援、投資融資や事業再編等をサポートすると同時に、起業家や役員、ファンドパートナーなど個人税務の面にて税収優遇サービスにも手かかる。中国人民大学(経済学部)修士学位を有する。米国公認会計士。



孫寅嶠(Yinqiao Sun) 有限責任 あずさ監査法人ディールアドバイザー Senior Manager

日本国内及びクロスボーダーのM&A案件における財務DD、ストラクチャリングアドバイス、セルサイドアドバイス、買収後経営統合支援等M&Aに関する全般業務に従事。当事務所における日中アドバイザーコリドーの主要メンバーとして顧客の日本への投資を全面的にサポート。2012年にあずさ監査法人に入所、日本国内監査及び海外子会社往査に従事。2015年～2018年にKPMGロサンゼルスへ赴任、日系企業の現地子会社の監査を中心に現地IT関連企業IPO準備段階の内部統制導入支援業務等に従事。早稲田大学国際教養学部卒。早稲田大学大学院会計研究科修士(MBA)、US CPA in Washington State

Point!

トークセッション1では、日中ビジネス第一線で活躍する弁護士、会計士、税務専務家が日本と中国の近年の関心度が最も高い話題について、トークを繰り広げる内容。

- ・最近、日中貿易と投資のトレンドはなに?
- ・中国の投資環境はどう? いろんな新しい法律ができたが、日本企業に影響あるか?
- ・最近、問い合わせの多い課題、法律問題はなに?
- ・中国資本の対日投資が増えているが、外為法などどう対応するか?
- ・最近、日中間の貿易投資に関して、税務関係で何か新しいトピックは?

トークセッション2：新鋭華人起業家が語る「日本での起業」



程涛 issin株式会社、代表取締役CEO

2008年、東京大学情報理工学系研究科創造情報学専攻の修士在学中に、研究成果のpopIn（ポップイン）インタフェースを元に、東大のベンチャー向け投資ファンド「東京大学エッジキャピタル（UTEC）」の支援を受けて、東大発ベンチャー popInを創業。

2015年に中国検索大手のBaiduと経営統合、2017年に世界初の照明一体型3in1プロジェクター popIn Aladdin（ポップイン アラジン）を開発し、2021年12月、シリーズ累計販売台数20万台を突破し異例のヒット商品となった。2021年4月、 issin株式会社を創業。



門奈 剣平 株式会社カウシェ、代表取締役CEO

1991年生まれ。日中ハーフ。2007年まで上海で生まれ育つ。2015年慶應義塾大学環境情報学部卒。2012年より「Relux」を運営するLoco Partnersに、2人目のメンバーとして入社。

シード前からM&A後のPMIまで経験。海外事業立ち上げから責任者を務め、年間取扱高50億円の大規模な事業グロースに貢献、海外担当執行役員&中国支社長兼任。

2020年4月にカウシェを創業。強みはチームビルド、大型提携、アジア進出など。



杜 垚 (YAO DU) 株式会社Merry Plus、代表取締役CEO

留学生として来日、東京大学理科Ⅱ類に入学、東京大学農学部を首席で卒業
同年東京大学農学部長賞を受賞。

化粧品会社スキンケアの研究開発に10年以上従事、大手化粧品会社クレンジングチームの責任者に就任。のちに、大手化粧品会社ヘアケアチームの責任者に就任。

2020年株式会社Merry Plusを創業し、代表取締役に就任。
東京大学大学院分子薬学修士号、東京大学大学院分子薬学博士。

Point!

トークセッション2では、日本でスタートアップした「新華僑」のなぜ日本で起業、資金調達、苦労話、将来の目指すもの、などについて、本音トークして頂くもの。

2022年は日本のスタートアップ元年と言われ、岸田政権のもと、起業促進に関する政策が少しずつ打ち出されたが、「新華僑」起業家がそんな中、どのような役割を果たせるか、ぜひご注目ください。



トークセッション3：日本でのIPO及び上場会社経営



段卓 株式会社アクシージア、代表取締役CEO 日本中華總商會副会長

大学院修了後、大手企業にシステムエンジニアとして就職。

退社後、関東を中心にエステティックサロンを展開する(株)フェリークを2003年に設立し、代表取締役に就任した。その後化粧品製造販売事業を取り扱うグループ会社として、(株)アクシージアを2011年に設立。

2021年2月に東京証券取引所マザーズ上場、2023年2月に東証プライムに市場区分変更。



管 祥紅 HOUSEI株式会社、代表取締役CEO 日本中華總商會評議員會常務評議員

中国湖北省出身。北京大学電子工学部情報通信学科卒業後、来日。1996年に方正株式会社（現HOUSEI株式会社）を設立、代表取締役社長に就任、現在に至る。日本のメディア業界のシステム開発を手掛け、メディアソフトウェア市場占有が日本No.1、包装印刷前処理ソフトウェアが世界TOP3となる。

2022年7月、HOUSEI株式会社が東京グロースに上場。



吳 文偉 吳文偉株式会社ASIAN STAR、代表取締役

上海市出身、上海師範大学卒業。1990年代には日本大手建材メーカーの代理店第一号となる上海徳威國際貿易有限公司を設立し、高品質な日本製建材を上海市場に供給することで、当時の上海住宅市場の発展に大きく貢献。その後も上海古北エリアや無錫などで日本人駐在員向けサービスアパートメントを展開するなど、日本と中国とのビジネスの架け橋的な役割を果たしてきた。2011年には日本で不動産事業を展開する株式会社Asian Star（東証スタンダード）の経営に参画。近年日本で盛り上がりを見せる「インバウンド需要」取り込みを狙った、海外投資家向け不動産関連事業にも本格展開を進めている。

Point!

トークセッション3では、「新華僑」の先輩にあたる先輩世代の華僑が日本留学、起業を経て、近年株式上場を果たした経営者を3名招待し、トーク頂く内容。

- ・なぜ上場を目指すか、上場前と上場後、何が違うか
- ・上場会社の経営はどんなものか、メリットは？デメリットは？
- ・日本社会に提言したいことは何か？

モデレーター：



郭 健 AIS CAPITAL株式会社、代表パートナー 日本中華總商會常務理事

中国福建省出身、2000年来日。

総合商社、証券系PEファームを経て、AIS CAPITAL株式会社を創業。

「アジアの活力を、日本へ」をスローガンに掲げ、日本とアジアとのクロスボーダー M&Aのアドバイザー業務、VC/PE投資、スタートアップ支援を中心に事業展開。

日本初の外国人起業支援ファンド「BooSTARX 1号ファンド」(シード&アーリー投資)を運営。

早稲田大学法学部卒、京都大学産官学連携本部研究員(非常勤)

～ 2023 CCCJビジネスコンテスト決勝進出チーム～

	会社名	代表者	代表者略歴	本社所在地	事業内容
1	株式会社ぐるかい	王龔	遼寧省・瀋陽出身、2004年大学卒業後SEとして就職。アクセンチュアを経て、2021年AGAIN社を創業。2022年、ソーシャルコマースアプリ「ぐるかい」を分社会、株式会社ぐるかい設立。	東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15F	ECモールアプリ「ぐるかい」を運営。ぐるかいは、グループで通常価格よりも安く購入ができる機能を持つコマースアプリ。
2	BionicM株式会社	孫小軍	9歳の時に右足を切断し、15年間松葉杖での生活を送る。2009年、東北大学の交換留学生として来日。その後、日本で義足の補助制度を利用して初めて義足を装着。2013年、東京大学修士終了後、ソニーに入社。エンジニアとして製品の開発・量産化プロセスを経験。2018年に当社創業。	東京都文京区本郷7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ203室	ロボティック義足の研究開発および事業化。内蔵するセンサーで装着者の力加減や歩き方を分析し、歩きやすいように膝部分のモーターを自動で制御するパワード義足「Bio Leg」の開発。ユーザーの動きを動力でアシストする義足「パワード膝継手」、「パワード足部」の開発。
3	株式会社 Dashcomb	小野邦智 Tonny	来日15年、20年開発、PDM・マネジメント経験。Voyageグループ、楽天、スマートニュース、Fril経験、C CHANNELのCTOとしてIPOを支えた。2022年に当社創業	東京都新宿区百人町3-1-4 2103号	エンジニア向け管理画面サービス「Dashcomb」の開発・運用。
4	Funfo Inc.	喬恒越	2013年中国より来日。2019年立命館大学経営学部卒業。大阪大学経済学研究科入学。在学中に、5人の立命館大学(大学院)生で中国人の仲間と共にファンフォ(株)を設立。	京都府京都市下京区万寿寺中之町78	モバイルオーダーアプリ「funfo(ファンフォ)」の開発。「funfo」は、最短3分で導入できる契約手続き不要の飲食店向けモバイルオーダー+POSレジアプリ。店内と同価格で料理を注文できるアプリ「FUNFOデリバリー」を展開。
5	ON CALL株式会社	符毅欣	日中ハーフ、2017年に京都大学医学部卒、虎ノ門病院、長野市民病院、江戸川病院泌尿器科勤務を歴て、2022年に当社設立。	東京都港区新橋4-31-3 第3明和ビル	在宅医療における夜間・休日診療をサポートする「ON CALL」を提供。「つながり、寄り添い、社会を支える。」を企業理念に掲げる。
6	PJ経営塾	墨屋、段、望月、陳、王	中華總商会次世代経営塾2期生	中華總商会次世代経営塾	生成AI技術を生かした高齢者向けサービスの開発

目標に向かって一歩踏み出そう

起業 CHALLENGE



9月29日(金) | ザ・プリンスホテルパークタワー東京

応募対象

グローバル展開を目指す 日本発スタートアップ

- 在日外国人起業家 (留学生、社会人問わず)
- 多国籍チームを組み、世界展開を目指す日本人起業家
- 中華圏や東南アジアへの展開を目指すベンチャー大歓迎

募集領域

社会問題解決を志す 次世代スタートアップ

- TMT、DXソリューション
- 人工知能
- ディープテック (環境、素材、新エネルギーなど)
- ライフサイエンス
- その他社会問題解決技術

www.cccjstartup.com

Email:info@cccj.jp

2023年 日本中華總商会中秋賞月会

～日中平和友好条約締結45周年記念～

プログラム式次第

18:00～	受付開始
18:30～19:00	主催者&来賓挨拶、乾杯
19:00～19:10	ご歓談
19:10～19:30	協賛企業と功労者表彰
19:30～19:45	余興
19:45～20:00	ご歓談
20:00～20:15	CCCJビジネスコンテスト2023結果発表
20:15～20:30	日本中華總商会青年委員会&海外中華總商会青商団 戦略提携セレモニー
20:30～20:35	閉会挨拶(中締め)
20:35～20:40	記念写真
21:00	閉会



Profile

Sao (さお) 中国名艾唯(AIWEI)

日本生まれ日本育ち、日中ハーフの“日中友好シンガーソングライター”。

幼い頃から中国文化や音楽に触れ、いつしか中国で音楽を挑戦してみたいと思うようになり、留学を決意。語学学校に通いながら、SNS、音楽イベントや路上ライブにて音楽活動を行い、音楽には国境がなく、人と人との心の距離を繋げるコミュニケーションであるということを経験を通じて感じた。

『音楽を通じた日中友好を実現する歌手になること。』を新たな目標に掲げ、音楽の更なる向上と活動の幅を広げるため、中国の名門音楽大学、上海音楽学院に入学し、様々な音楽の技術を学ぶ。しばらくして、コロナに入り、オフラインでの活動は制限されたが、SNSに力を入れた。コロナ収束し上海に戻り、無事大学を卒業後、現在は上海音楽学院ミュージカル学科/ミュージカルシンギング専攻の硕士研究生(修士課程)として学びながら、上海を拠点に、音楽活動をしている。

ギターでの弾き語りスタイルの、その独特でハスキーな歌声は聞く人を惹きつけると周りにも評価されている。日本語、中国語、英語の3カ国語を操り、ポップス、ミュージカル、ジャズ、R&B、アニメソングなど様々なジャンルの曲を歌い上げる。作詞作曲も自身で行い、オリジナルソングは国境を超えた中国でも評価され、様々な賞を受賞している。中国のSNSの総フォロワーは3万人以上、動画の総再生回数は2500万回以上。



Profile

琵琶演奏者：何 晶(かしょう)

琵琶・中阮(ちゅうげん)演奏家。
奉天・現在の瀋陽出身。4歳より琵琶演奏の英才教育を受ける。1990年 瀋陽芸術祭玉杯中国民族音楽コンクール少年組にて、「二等賞」を受賞。1994年 瀋陽音楽学校付属中等音楽学校民族音楽科・琵琶専門学部卒業。1998年 瀋陽音楽学校大学院民族音楽科を卒業。在学時、海外との友好公演に頻繁に参加。2000年日中友好と民族音楽紹介の為、来日。2001年 第4回アサヒビール・アジア留学生音楽コンクールにて、「優秀音楽賞」を受賞。2003年 琵琶独奏のファーストCDアルバム「LOVE AND NATURE」を発表。2004年中国民族音楽ユニット「華楽三姉妹」のファーストアルバム「華楽三姉妹」を発表。2007年中国・温家宝首相来日記念レセプションにて安倍・温両首相の為に演奏。現在、全国の様々なコンサートに参加する一方、文化庁の依頼による学校での演奏会にも参加し、文化交流を深めている。CD「華楽三姉妹」は、様々なテレビ番組にも使われています。



Profile

二胡演奏者：周昂(シュウコウ)

二胡奏者である父に教えを受ける。
14歳で初めてソロコンサートを行う。18歳で上海師範大学音楽学部に進学し、有名な作曲家・郭燮敏教授に師事する。大学3年生と4年生の時には上海師範大学民族楽団に在籍し二胡の首席を務める。
東京藝術大学大学院音楽文化学応用音楽研究室にて研鑽を積み、日本各地で演奏を行い、二胡の普及活動に貢献している。

2023 CCCJ WEEK スポンサー

株式会社デジタルフォルン



放送スケジュール 毎週土曜日 20:00 ~ 20:30 TOKYO FM

株式会社デジタルフォルンは、TOKYO FMのラジオ番組『DIGITAL VORN Future Pix』の提供スポンサーを務めています。この番組は、元TBSアナウンサー笹川友里さんがパーソナリティをつとめ、デジタル業界のフロントランナーの方をゲストに迎え、日本そして世界で加速している社会のデジタル化とその未来について話を聴いていきます。

DIGITAL VORN

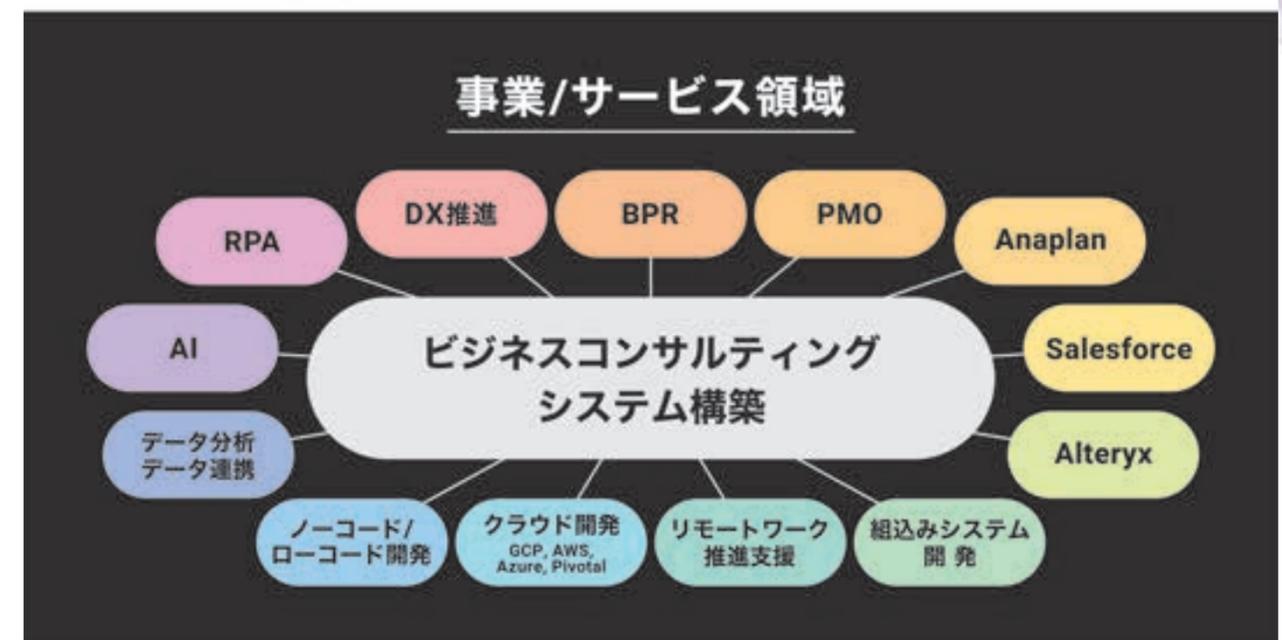
共に前へ、時代を前へ。

私たちデジタルフォルンは、
革新的なテクノロジーとデジタルデータを生かし、
発想力と、行動力と、情熱をもってお客様を成功に導き、
共により輝く未来を創造していきます。

業務改革・効率化、データ分析、DX支援

アジャイル型の変革手法にてスピーディにサービスをご提供

継続的にカスタマーサクセスを加速



DIGITAL VORN

株式会社デジタルフォルン
〒100-0013 東京都千代田区有明3-2-6 東京有明ビルディング9階

EPS EPSホールディングス株式会社

医療を支え、健康産業を想造する
—すべては人々の健康を支えるために。

EPSグループは、1991年、医療統計を基礎とするシステム会社としてスタートしました。

以来、新薬の開発試験を支援するサービスを中心に歩みを進め、いまでは様々な研究者や健康産業をサポートするグループ企業へと発展しました。

「Ever Progressing System」常に進化する私たちでありたい。それがEPSの社名に込めた思いです。

人びと、社会が健康を希求する気持ちを、パートナーと協力しながら、ひとつひとつ実現していく。未来の健康を支える私たちでありたい、それがEPSグループの願いです。



蔵 浩 代表取締役 会長兼 CEO

1962年 中国江蘇省に生まれる
 1979年 天津大学入学
 1981年 日本留学（中国国費留学生第Ⅱ期）、山梨大学工学部入学
 1985年 山梨大学大学院修士課程入学
 1989年 東京大学大学院博士課程入学、医学統計を専攻し、臨床試験にかかわる研究・実務に従事

一般社団法人 日本中華總商会 代表理事
 NPO 日中医学交流センター 理事長
 山梨大学 客員教授

1991年 東京大学大学院博士課程在学中に臨床試験受託企業の株式会社エプス東京（現 EPSホールディングス株式会社）創業、代表取締役社長に就任
 2012年 イーピーエス株式会社（現 EPSホールディングス株式会社）代表取締役会長に就任

一般財団法人LHS研究所 理事
 一般社団法人アカデミア発バイオ・ヘルスケアベンチャー協会 理事

医療統計を基礎とするシステム会社としてスタートした私たちは、医薬品開発の厳密化・複雑化、市場の構造変化にともなう顧客のニーズに応える形で、CRO、SMOからCSOへと医薬品のライフサイクルに合わせたアウトソーシングサービスへと発展してきました。またそのサービス範囲は、医薬品を医療機器や診断薬、健康食品へとヘルスケア産業全体に業域を広げ、さらに中国を中心に、医薬品プロダクトビジネスも展開するようになりました。

そしていま、バーチャル治験、ビッグデータの活用、AIによる医療情報の提供などDX化の加速にともない、私たちを取り巻くビジネス環境は大きな変化を遂げつつあります。また、創業技術のパラダイムシフトにともない、本邦に基盤を持たない欧米やアジアのアカデミアやバイオベンチャーから医薬品や関連製品の開発、製造から流通までのソリューションが私たちに期待されるようになってきました。

私たちが目指すのは従来の枠を超えたヘルスケア産業全体のソリューションカンパニーです。過去から今、そしてこの先も基本理念の「価値あるソリューションの創出を通じて、健康産業の発展に貢献します」とともに、ベンチャースピリットを忘れることなく、みなさまとともに歩み続けていきたいと思ひます。

EPSのビジネス



CRO (Contract Research Organization) 事業

臨床試験の企画から運営・薬事申請、製造販売後調査まで、医薬品・医療機器等の開発に係るあらゆる業務を、製薬企業や医療機関、行政機関などに、ワンストップでサポートしています。

SMO (Site Management Organization) 事業

全国の医療機関と連携し、あらゆる疾患領域の治験・臨床研究の適正かつ円滑な実施を強力にサポートするサービスを提供しています。

CSO (Contract Sales Organization) 事業

「DIサービス -コンタクトセンターサービス-」「BPOサービス」「マルチチャネルプロモーションサービス」「医療機器サポートサービス」「ヘルスケアサービス」の5つの基軸サービスにおいて、常にお客様のニーズにお応えできるソリューションを開発・提供しています。

創健事業

アパレル事業、創業事業、創業支援事業、ヘルスケアプロダクト事業で構成されたヘルスケアプラットフォームビジネスを展開しています。

益新事業

中国において主に医薬品・医療機器の研究開発、製造、販売に関わる事業を展開しています。



バング・キャピタル・パートナーズ

会長兼代表取締役社長

許萍 PING XU

日本中華總商會副會長
 長江商学院 (CKGSB) NEXT GENERATION 導師
 江蘇人材創新創業コンテスト張家港基地“金融導師”シンクタンク専門家

四川省成都市出身、1993年留学生として来日、慶應義塾大学経済学部卒業後、大手証券会社や投資会社Ant Capital Partnersなどでの職務を経て、2008年3月にベンチャーキャピタル投資事業会社Vangoo Capital Partners (盘古创富)を創設し代表取締役社長に就任。20年以上のファンド運営と投資経験を有し、Vangoo Capital Group傘下にはCOFCO (中粮集团)との中国初の農業産業投資ファンド、CITIC TRUST (中信信託とEPSグループ)との日中間医薬ライセンス投資ファンド、天津泰达集团との投資ファンドなどを組成し運営していた。また、浙江省寧波市創業投資会社と提携するファンドや、江蘇省張家港市マザーファンドと提携するファンドを運営しております。「融中財經」に2019年度から2021年度連続に中国ベストインベスター Top 50に当選された。

北京光華管理学院EMBA、慶應義塾大学経済学専攻。

Vangoo Capital Partners 及び 盘古创富(北京)创业投资管理有限公司の会社紹介

ベンチャーキャピタル投資会社として2008年に成立され、現在では800億円以上のファンド規模を有し、投資先60社以上に上り、TMT産業では代表的なMEITUAN (03690,時価総額15兆円)、Teambition、SECOOなど企業で多大な投資収益を獲得し、ハイテック製造業では三角航空 (836582, 時価総額3300億円)、蘇州千機智能など、バイオテクノロジーにおいては上海華新生物、上海赛傲生物、Genova Incなど有力企業に投資しており、常に最先端の技術とともに成長してきた。近年ではロボット技術、AIGC、合成化学新材料、脳機インターフェース、衛星航空機宇宙産業、核融合など最先端のベンチャー企業にも布石しております。清科Zero2ipoには2013から2015年プライベートエクイティ外資機構Top50、投中網には2016年外資ベンチャー投資Top50、甲子光年に2020年度硬科技バイオニア投資機構Top10など受賞を受けております。

日中間では本間ゴルフなどM&A成功案で知られている。今後アジアのベンチャー企業の養成やグローバルM&Aなど投資活動を通して、技術革新と新興産業の進化とともに日中間の産業や社会福祉に貢献しようと思っている。

投資先の一部





株式会社RSテクノロジーズ

株式会社RSテクノロジーズ CEO / 有研半導体硅材料股份公司 董事長
 日本中華總商會評議會副會長 / 在日中國企業協會常務理事 / 經營學博士
方永義 HO NAGAYOSHI

城西国際大学院卒、経営学博士。

1998年 リサイクル、太陽光発電を中心とする永輝商事設立、その後代表取締役就任。

2010年 シリコン再生を中心とするRS テクノロジーズ 代表取締役就任。

「日本のモノづくりは世界一」との信条の下、モノの再生から事業再生に足軸を移し、日本の社会に貢献し、世界中を飛び回りながら、東証プライム市場に上場しつつ、日系企業として中国市場(科创板)に唯一上場させた。主な生産拠点のある地方公共団体へは、私財を用いた寄付を行っており、紺綬褒章を受勲している。

◆株式会社 RS Technologies を創業

2011年 永輝商事が日本ラサ工業の半導体再生加工事業を買収し、株式会社 RSテクノロジーズを創業した；

2015年 マザーズへ上場し、2016年には東証プライム市場へ市場変更；

◆企業業務領域を継続して拡大すべく、数多くの事業の M&A を実行

2014年 台湾に子会社として艾爾斯半導体股份有限公司を設立、12in. 再生事業を現地化生産へ；

2016年 DGTechnologies を買収し、半導体用石英とシリコン部材製造販売を開始；

2017年 北京有研半導体を買収し、プライムウェハー事業に参入；

2018年 UNION 社を買収し、日立パワーデバイス製品の代理販売事業を開始；

2020年 山東有研RS半導体材料有限公司を設立し、「12インチ集積回路用の大型シリコンウェハーの工業化プロジェクト」を推進。

2022年 有研硅材料股份有限公司が上海スターマーケットに上場を果たす。

当社概要

- 2010年設立、半導体シリコンウェハー再生事業では世界市場シェア3割のトップ企業です。
- 2015年に東証マザーズ市場に上場、2015年には東証一部へ指定替え、2022年には東証プライム市場へ移行しています。
- 子会社においては半導体用シリコン部材の製造・販売及び半導体プライムウェハー事業を手掛けています。
- 中国本土及び台湾にも製造拠点を有し、特に中国本土では中国中央政府直属企業との合弁事業でプライムウェハー事業にも本格進出し、2022年11月には、当該合弁会社が中国上海スターマーケットでの上場を果たしました。
- M&Aによりシナジーの期待できる周辺事業領域にも事業を拡大中です。



宮城県三本木



山東省徳州



台湾



茨城県

社名	株式会社 RS Technologies (証券コード: 3445)
設立	2010年12月10日
経営理念	「地球環境を大切にし、世界の人々に信頼され、常に創造し挑戦する。」
事業内容	電子材料、電子機器部品、通信機器部品材料の製造、加工、再生、販売。太陽光発電事業。半導体関連設備の買収及び販売事業。半導体材料・パーツの販売。半導体シリコンウェハー製造の技術コンサルティング。
本社所在地	東京都品川区大井1-47-1 NTビル12F
三本木工場	宮城県大崎市三本木音無字山崎26-2
資本金	5,579百万円(2022年12月末時点)
代表取締役	方永義
主な連結子会社	艾爾斯半導体股份有限公司(台湾)
	北京有研 RS 半導体科技有限公司(北京)
	有研半導体硅材料股份公司(北京) (2022年11月に上海科创板市場上場、証券コード: 688432)
	株式会社ユニオンエレクトロニクスソリューション(東京都品川区)
	山東有研半導体材料有限公司(山東省徳州市)
株式会社DGTechnologies (茨城県、宮城県)	



株式会社サンカラー SHIPPING

代表取締役社長

何 玲青

学歴

- 1965年 中国広東省梅県で生まれ、客家人
- 1988年 中国民航大学を卒業後、中国南方航空海口分公司に就職
- 1991年 日本に留学
- 1997年 関西大学商学部卒業
- 2021年 京都大学ELP (Executive Leadership Program) 修了
- 2021年 四国大学大学院で日本文学・書道文化修士専攻、開始

日本中華總商会 経歴

- 2013年 日本中華總商会関西支部に入会、常務理事、
- 2018年 関西中華總商会の執行会長就任
- 2020年 関西中華関西中華總商會会長就任
- 2021年 一般社団法人関西中華總商會を法人化、創立する、代表理事兼会長就任
- 2022年 一般社団法人関西中華總商會会長辞任、代表理事、名誉会長就任

職歴

- 2001年 株式会社サンカラーサービス国際貿易物流部を創立
- 2007年 株式会社サンカラー SHIPPINGの代表取締役に就任
- 2008年 日輝貿易株式会社代表取締役
- 2019年 株式会社日輝商事代表取締役
- 2023年 アメリカ支店としてサンカラーインターナショナル株式会社を設立、同時に日輝グループ事業展開

資格

- 2017年 京都在住の日本の書道家：杭柏樹先生の門下書道修業
全日本華人書法家協会 常務理事
日本中華文学芸術家連合会 常務理事
一般社団法人京都中国書画院 院士
日本国内外で多くの書道賞 受賞
アメリカ・ハワイの《中国日報》第八版の存置版の副主編を務める
- 2021年 大阪商工会議所中国ビジネス委員会 委員(5年任期)



インタセクト・コミュニケーションズ株式会社

代表取締役社長

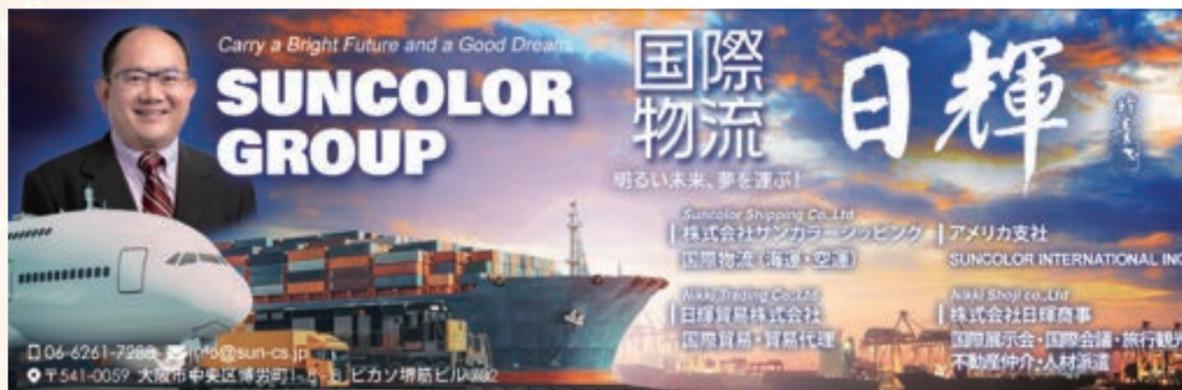
譚 玉峰 TAN YUFENG

吉林省出身。1983年4月に中国の国費留学4期生として大阪大学に入学し、基礎工学部の生物工学科で工学博士の学位を取得。卒業後はソフトウェア企業に就職。2000年11月インタセクト・コミュニケーションズ株式会社を創業。ソフトウェア開発のアウトソーシングや広告代理事業、インバウンド事業、DX推進事業や越境EC事業などを展開する。日本、中国どちらにもグループ会社を構え、従業員数は約1,000名になる。



ご挨拶

インタセクトグループは日本国内に6拠点（東京本社）と、中国国内に7法人を展開しています。インタセクト (IntaSect) とは "intersection" (交差点) を語源とし、異なる要素や文化が交差する時に生まれる新たなエネルギーを表します。私達はテクノロジーとプロモーションによって新たな価値を生み出し続け、変化に富んだ活力ある社会を創ります。



業務内容

IntaPay
マルチ決済サービス

国内外のQRコード決済が1つのアプリで対応できます。アプリが決済サービスを自動判別するので、店舗側でアプリを使い分ける必要がありません。国内はPayPay、d払い、au PAYなど12サービスに、海外はWeChatPay、Alipayを始め、韓国、タイ、フィリピンなど10サービスに対応しています。



越境EC
地域活性化支援

調査、体制構築、運用、販売促進までを一貫して支援する「越境ECワンストップサービス」を提供しています。またインフルエンサーを起用した動画配信「ライブコマース」のプロモーション支援を行い、数万人規模のユーザーに情報を発信します。





日本興商株式会社

NIPPON KOSHO CO.,LTD

限りある資源を 限りなく再生させるために
To regenerate limited resources as much as possible

私たち日本興商株式会社は、リサイクル事業を柱として日本の大切な鉱物資源を循環させていくお手伝いをしてまいりました。環境資源をあずかる事業者として責任を果たすため、私たちは回収から製造・供給までの一貫したリサイクルサプライヤーに生まれ変わります。

With Metal Utilization of Resources Sustainable Development Goals

私達は地球の環境を考え
資源を大切にします

地球上の資源は有限です。
私たちができることはそれを無駄なく再利用していく。
そうすることで廃棄物を減らし、
次世代に美しい自然環境を継承していくことができます。

日本興商株式会社
(NIPPON KOSHO CO.,LTD)

TEL:072-432-2888
FAX:072-432-2889
URL:https://nipponkosho.jp
E-mail:nipponkosho@tfara.ocn.ne.jp



株式会社InfoDeliver

代表取締役会長兼社長
尚捷

広東省珠海市出身。1991年19歳で来日。東京工業大学経営工学科を卒業後、1999年に(株)シンカ(株)InfoDeliverの前身)を設立。BPOのリーディングカンパニーとして、AI技術と高いオペレーション能力が評価され、日本の保険、製造業、流通業など幅広くDXサービスを提供。

1999年 株式会社InfoDeliverを設立 代表取締役社長 就任
2023年 株式会社 Japan Business Partner 代表取締役 就任



InfoDeliver Group



InfoDeliver GroupはDXソリューションカンパニーとして、デジタル、業務プロセス、イノベーションを基点に、お客様の企業価値最大化を実現します。

 デジタルBPO DX化で増った業務量が高い業務、少量多品種、常時最新の業務でもリアルタイムに最適な作業配分を実現するデジタルBPOサービス	<ul style="list-style-type: none"> ▶ お客様の本質的な課題と向き合い解決 ▶ 提供するインフラの使いやすさの追求 ▶ 成功事例の積み上げた分かり易い導入方法の提示 	 COMIT HR 最適化された機動的な人事SaaSをお客様の状況に託して短期導入・運用できる統合型人事BPOサービス
 Youzan Japan 中国で600万店舗が利用するCHINA YOUZANの日本法人ソーシャルECと越境ECが実現できるプラットフォーム	 InfoDeliver デジタルBPO ノウハウ、AI-RPA、プロフェッショナル人材 <ul style="list-style-type: none"> ▶ ニーズを早期発見し、迅速な対応が可能な業務プロセスを構築 ▶ 外部の知恵を活用できるイノベーション体制を醸成 ▶ デジタルマーケティングの確立 	 IngDan Japan "Make Innovation Real!" 安心・安全・快適な作業現場を深層テックで実現

AIS CAPITAL株式会社

代表パートナー
郭 健

総合商社、証券系PEファームと中国の大手事業会社において、一貫して事業投資（M&A）やベンチャー投資に従事した経験を持ち、特に日中両国のシナジー効果を追求する投資スタイルに長けている。日中産業界におけるネットワークを活かし、出資後の精力的なバリューアップ活動は投資先から高い評価を得ている；また、スタートアップの立上げと事業経営に参画した経験も持つ；

- 2017年 AIS CAPITAL株式会社創業 代表パートナー
- 2015年 中国福建聖農集団 社長補佐
- 2009年 大和SMBCキャピタル Managing Director
- 2006年 丸紅株式会社 総合職
- 早稲田大学 法学士
- 京都大学産官学連携本部 研究員(非常勤)
- 日本中華総商会常務理事、青年委員会委員長



AIS CAPITAL 日中クロスボーダー投資の専門家集団

- AISは日中双方向投資に特化する専門家集団として、M&A、戦略／財務投資、JV設立、ライセンス、資本業務提携等の分野で、ワンストップのサービスを提供しています；
- AISは中国に精通し、日本を熟知するメンバーで構成し、日中M&Aやプライベートエクイティ投資のバックグラウンドを持ち、豊富な経験と実績を有します；
- AISは「アジアの活力を、日本へ」をモットーに、日本企業と中華圏企業とつなげることで、日本経済の活性化に貢献します。
- AISが運営管理している投資ファンド：Asia Rising Star Investment Fund (Hong Kong)、BooSTARX1号投資事業有限責任組合（VCファンド）、アジア電子部品投資事業有限責任組合（PEファンド）、Precision Medicine Investment & Development Fund（上場会社株式保有ファンド）

AIS CAPITALの投資先(一部)

 EPSグループ企業の一社 日中ヘルスケアの専門商社	 AIによる真偽鑑定アプリ 買取、リセラー事業も展開	 ノーベル賞技術の商業化開発 美容、健康食品、創薬	 両眼的ながみ免疫治療法の開発 ファンドが100%保有	 九大発ベンチャー、遺伝子 マニピュレータの技術を活用 した手術ロボット部品を開発
 慶応大学発ベンチャー、眼科を 中心にiPS細胞を利用した 革新的な治療法の開発	 東大発ベンチャー、ロボット義足 の開発、販売	 Web3に関する技術開発及び プラットフォーム運営	 三次元MID技術の開発及び 関連電機・電子機器製品の製造	 日本の150年歴史ある老舗 味料メーカー、醤油、みそ等 多品種展開 (EXIT済み)
 世界初のマイクロニードルの 開発、製造、販売	 革新的な次世代電池と 蓄電ソリューションの研究開発	 中国における自動車部品の 製造販売事業	 民泊、ホテル、Airbnbの開発 及び運営、マネジメント事業	 中国向け越境EC、中国大手 ECモールでの販売支援。 (EXIT済み)



ACEHIGH

株式会社ACEHIGH

代表取締役社長
佐々木 健一

1982年中国で生まれ、1998年来日、グロービス経営大学院（MBA）卒業。2004年EC事業で起業、2008年株式会社ACEHIGHを設立し代表取締役社長就任、レディース向けアパレルEC事業を中心に、ECコンサルティング、EC運営代行、国際貿易などの業務を展開。宅地建物取引士、行政書士資格を取得、日中青年経済文化交流協会副会長兼秘書長、日本中華総商会常務理事、総務委員会副委員長。



自社ECアパレル事業の運営実績から生まれたECソリューションを提供。
サプライチェーン、EC運営代行、ECコンサルティングでECの未来を創る！

アパレルブランド (D2C)



SAISON DE PAPILLON



DRESS+

ECを中心に、幅広いシチュエーションを見据えたアパレルブランドを展開。

サプライチェーン



競合に負けない、「商品力」をサポートいたします。

ECコンサルティング



売れる店舗にはワケがあります。

EC運営代行



自社研究と結果に基づく「戦略と実行」を。

国際貿易 (B2B)



未来をカタチに 豊かな世界へ。

株式会社Rapport



トランスコスモス株式会社

代表取締役共同社長
牟田 正明 / 神谷 健志

2023年4月からは、私たち2人が代表取締役共同社長としてスタートしました。創業からの理念を継承しつつ、変化する市場や新たなニーズに沿った事業を展開して、お互いの強みを融合させ、グローバルに多角化する成長で、お客様企業の唯一無二のGlobal Digital Transformation Partnerとして取り組みを強化していきます。



ご挨拶

トランスコスモスは1966年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することで、お客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを、アジアを中心に世界28の国と地域・172の拠点で、オペレーショナル・エクセレンスを追求し、提供しています。また、世界規模でのEC市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界46の国と地域の消費者にお届けするグローバルECワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは事業環境の変化に対応し、デジタル技術の活用でお客様企業の変革を支援する「Global Digital Transformation Partner」を目指しています。

業務内容

CX (カスタマーエクスペリエンス)

デジタルマーケティングサービス、ECワンストップサービス、コンタクトセンターサービスを統合し、多様化する企業と消費者の接点を、マーケティング、セールス、サポートの境目を無くすことで、顧客体験の向上を支援するサービスを展開。長年培った消費者とのコミュニケーションのノウハウとデジタル技術・グローバルなサービスネットワークを融合し、お客様企業の顧客ロイヤリティの向上や売上・利益の拡大を支援します。

BPO (ビジネスプロセスアウトソーシング)

経理・財務や人事等のバックオフィス業務、受発注業務、情報システム運用保守業務、機械・建築設計業務等を支援するサービスを展開。デジタル技術による自動化や、デジタルプラットフォームの活用でお客様企業のビジネスプロセスをシンプルにし、その運用を支援します。

Borderlessへ、カセイしよう。



カセイ物産株式会社

1998年に中国との間で建材の輸出入を手がける会社としてスタートした当社は、その事業を基盤に中国社員の管理・育成を目的とした国際コンサルタント業務を立ち上げ、創業間もなく、世界でもトップクラスの日本大手造船会社とコンサルタント契約を締結した。これを契機に中国人人材の育成、日本企業の中国進出総合サポートに独自のシステムを築き上げ、25年間の豊富な経験でお客様との信頼を積み重ねてきた。

また、お客様の要望により、適切な人材選抜、技能訓練、日本入国後のOJTによる人材育成、工程管理、現場評価制度の活用、リスク管理、生活・メンタルサポートなどを行っている。これらすべての業務はデータ化され、これまでのコンサルティング業務の中で発生した様々な事例の原因究明と分析を行い、さらに両国の異文化を理解し融合した日本で唯一の人材管理・活用システムを完備した。

これから新しいビジョンとして、日本が直面している製造業やサービス業の人手不足のほか、急速に進む10年後の中国の高齢化社会問題の解決にも目を向けた事業展開に取組んでいく。これまでの25年で蓄積した当社独自のノウハウを生かし、国籍を問わず知識と経験、そして幅広い視野を持ったグローバル人材の育成、レベルアップに尽力し、その人材の往来が両国の経済社会発展に寄与することを目指していく。

代表取締役社長
張 嘉樹



ブロック生産現場風景



設計部門作業風景



Borderlessへ、カセイしよう。

海を超える 人と企業の「挑戦」 を支える存在

カセイ物産 株式会社

特技工業株式会社



〒763-0074 香川県丸亀市原田町2255番地1
TEL: 0877-43-2826 FAX: 0877-43-2827
<https://www.cathay-jp.com/>

〒763-0074 香川県丸亀市原田町2255番地1
TEL: 0877-05-8477 FAX: 0877-43-2827



 **大連今嘉船舶工程有限公司**
大連市旅順経済開発区興港路16-1号
TEL: 86-411-86202319

 **大連今海船舶有限公司**
大連市旅順経済開発区興港路16-1号
TEL: 86-411-86202319

 **大連嘉世維商貿有限公司**
大連市旅順経済開発区興港路16-1号
TEL: 86-411-86202319

 **今嘉設計新技術開発(呼和浩特)有限公司**
呼和浩特市賽罕区大学西街36号学府康都B座13F
TEL: 86-471-3382640

株式会社新興貿易

代表取締役

蘇 勇藝 SU YONGYI

中国福建省生まれ、大学卒業後に来日、日本の大学を卒業してから、長年で農産物・農産加工品の輸入貿易業務に従事し、2013年株式会社新興貿易を設立し、水産物の輸出貿易にも拡大し、日本と中国のみならず、世界の多くの国々の豊かな食文化・食の供給に尽力しています。

不動産の購入及び企業のM&Aにも積極的に進めております。

■2013年12月～現在に至る

株式会社新興貿易を設立し、メイン業務は農産物・果物加工品を中心とした食品及び水産物の輸出入及び販売、直近年商約60億円程度

■2009年4月～2013年11月

生鮮果実・食品加工品・冷凍品の商社で勤務、商品管理及び貿易業務を主管

■2004年4月～2009年3月

世界でも有名な商社である住友商事株式会社の100%子会社である株式会社STアグリプロダクツで勤務、メイン業務は受発注管理及び対中国の連絡窓口



オデッセイグループ株式会社

オデッセイグループ株式会社 代表取締役 / 日本中華總商会 執行理事
日本江蘇總商会 常務副会長

蔣 馳

中国・蘇州生まれ、2002年に来日。明治大学大学院商学研究所修士課程修了。大学院在学中、中国人留学生の就職支援を目的に明大発の学内ベンチャー企業設立。卒業後、日本大手PR会社の中国事業担当を経て、2013年中国太陽光パネルメーカーの日本責任者として日本法人の設立と運営に参画。2015年に当社（オデッセイグループ）を設立。現在はソーラービジネスを再生可能エネルギー事業のほか、衛生・ヘルスケアとコンサル事業を展開している。

HP: www.odyssey-g.com



会社概要

脱炭素社会の実現を目標に、太陽光発電における関連部材の調達、輸入販売、発電所の開発・再生事業、蓄電から燃料電池まで時世代エネルギーの普及に向けて幅広く取り組んでいます。

また、日常生活において、より良く生きるライフスタイルを実現するためのヘルスケア商品をはじめとし、消費者の需要変化や時代の流れに求められた商材を国内外の製造メーカーとのコラボを通じ世界中の消費者へ提供する商品開発事業の展開を行っています。

加えて、日本市場への新規参入企業に対して販路拡大のためのビジネスマッチングや広告・PRなどユーザーとのコミュニケーション提案、また国内企業のビジネス拡大に対する海外からの投資、業務提携、資本業務提携などのコンサルティングも行います。

グローバルな視点を持ち、価値の創造と感動の提供をしい続けることによって、お客様に末永く愛される企業になることを目指します。

株式会社住吉商事



株式会社住吉商事
SUMIYOSHI SHOUJI CO., LTD.

株式会社住吉商事 代表取締役 / 上海株式会社 代表取締役

張 哲銘 チョウ テツメイ

日本の不動産取引は株式会社住吉商事にお任せください。弊社独自のネットワークで現地の不動産状況や豊富な物件情報で安心してご希望の物件を探すことが出来ます。

日本不動産取引に伴う高習慣・法規制等現地特有の問題についても、お気軽にご相談下さい。常に現地不動産情報の最新情報を把握する事により、コストやリスク管理も万全にしています。日本においても中国語での対応も出来ますので、より安心感のあるサービスを提供致します。

会社紹介

2010年に会社設立。東京・上海・大連に支社があり、業務は不動産投資・ビジネス コンサルタント・国際貿易の3分野を中心として、「誠実、プロフェッショナル、周到と実践」のコンセプトを掲げ、積極的に日中ビジネス協力と民間交流を推進し、訪日団体や個人に情報コンサルタントやレセプションサービスを提供することで高く評価されている。

2018年に、日本著名のフジテレビ局特別インタビューを受けた番組は同年5月の李克強総理訪日の際にフジテレビ局のゴールデンタイムに放送され、日本社会の大きな関心を寄せた。同年11月、日本皇室三大賞の一つである「東久選宮国際文化褒賞」を受賞し、経済・文化・社会への貢献者と評価された。



進和株式会社



社長

倪 昌浩

住所：東京都北区王子4-9-5 進和ビル

電話番号：03-6845-2888

お問い合わせ窓口：国内営業部 清水 連絡先052-769-6080

拠点紹介

日本拠点：本社東京、名古屋事務所、関西営業所、九州営業所

中国拠点：天津、広州、上海、重慶、長春



会社紹介

日中の貿易業務を主として、30年来日本から、中国への、自動車生産設備の輸出業務に携わってきました。直近10年は、中国へ進出された製造業で、日本企業様が現地で購入している商材を、日本に輸入して、日本の製造業様にお届けしています。

中国から輸入出来る商材

鉄パレット、協働ロボット、ブラシ、BYDフォークリフト物流資材、AMRなど、各ご相談ください。

物流容器



協働ロボットJAKA





JTM ホールディングス株式会社

代表取締役
山田 麗華

- JTMホールディングス株式会社 2016年12月設立
- 株式会社ワズライフジャパン 1996年04月設立
- カメメツーリスト株式会社 2000年10月設立
- ドリーム・ジャパン株式会社 2012年01月設立
- 華光観光株式会社 2015年05月設立
- HAYA株式会社 2021年10月設立

- * 両国への思いの強さから旅行会社を起業
- * 「一運托生」と「信頼」を企業理念に
- * 時代のトレンドを掴み
- * 好機を逃さず社会貢献を喜びとする
- * 迅速に戦路を調整し前進を続ける



会社紹介

会社名: JTM ホールディングス株式会社
 東京事務所: 東京都中野区本町 2-46-1-10F
 本社: 大阪府泉南郡田尻町りんくうポート北 5-6

弊社は、20年以上の歴史を持つ総合グループ企業です。事業範囲は、不動産事業、ホテル経営、旅行事業、バス事業経営、製造事業経営、再生医療事業、通信販売事業、レストラン経営、ドラッグストア事業、デリバリー宅配事業、メディア事業なども含まれます。これからも初心を忘れず、さらなる飛躍を求め、新たな可能性にチャレンジしていきたいと思っております。



新潟中華總商会

新潟中華總商会 会長 / ワンアジア(株) 代表取締役
王 裕晋

新潟中華總商会は、一般社団法人日本中華總商會 CHINESE CHAMBER OF COMMERCE IN JAPAN の地域密着型直属分会であります。

会の設立目的は、在新潟県及び東北地域の華僑華人企業及び中国資本企業の相互協力並びに地域の日本企業との交流を促進し、中国及び世界の華人経済団体との連携を強め、よって会員企業の発展と地域の経済発展に寄与することにあります。

新潟中華總商會 事務局
 〒950-0088 新潟市中央区万代2丁目1-1
 COZMIXビル2F (中国東方航空新潟支店内)
 専用電話: 080-2581-3068
 FAX: 025-248-5661
 E-mail: cccj.niigata@gmail.com



- 副会長 曾 衛斌 (株)隆華トレーディング 代表取締役
- 副会長 劉 飛 中国東方航空 新潟支店長
在日(新潟山形福島宮城)中国企業協会 会長
- 副会長 張本 進 環日本海飲食交流(有) 代表取締役
- 副会長 近藤 哲 (株)ST商事 代表取締役

事業内容

- (1) 会員間相互の交流・連携及び情報支援に関する活動
- (2) 日本の産業界、中国経済界及び世界の華人商工団体との交流活動
- (3) 海外視察の実施
- (4) セミナー及び講演会等の実施

株式会社SUNSHINE商事

代表取締役
孫 武亮 ソンブリョウ

- 2004年 6月 中国 長安大学工学部 卒業
 - 2012年 3月 早稲田大学大学院経済学研究科 卒業
 - 2016年 8月 ~ 株式会社SUNSHINE商事 設立 代表取締役就任
 - 2019年 8月 ~ 森夏思(SUNSHINE)北京国際咨询有限公司 設立
 - 2021年 3月 ~ 新橋虎ノ門健康クリニック 開業
 - 2021年11月 ~ 株式会社SUNSHINEPLUS 設立 代表取締役就任
 - 2022年10月 ~ 株式会社Japan Cell Technology 設立 取締役
 - 2023年 4月 ~ 新末株式会社 執行役員就任
 - 2023年 2月 ~ 医療法人社団東雲会 社員及び理事就任
 - 2023年 9月 ~ 医療法人社団東雲会 新橋虎ノ門健康クリニック 新規オープン
- 会社持つ資格
 医薬品販売業許可番号: 第5321210761号
 高度管理医療機器等販売業・貸与業許可証 許可番号: 3足保生業収第690号
 古物高許可証許可番号: 第306702117412号
 酒類卸許可



会社紹介

株式会社SUNSHINE商事は、2016年に東京に設立され、総合国際商社として、主に二つの事業を展開しています。一、国際貿易。二、医療事業。当社は設立以来、誠実さを基本とする準則を堅持して発展してきました。現在、貿易と医療業務範囲は、中国、ベトナムなどアジアの多くの国をカバーしています。国際貿易取扱商品は化粧品、日用雑貨、医薬品等となります。多角化の発展を実現するために、2020年に新橋虎ノ門健康クリニックを開業。更に、国際的なお客様により専門的な医療サービスを提供するために、2023年9月1日、医療法人社団東雲会新橋虎ノ門健康クリニックを新規オープン。経済産業大臣西村康稔衆議院議員から祝電を頂いた。内視鏡、人間ドック、血液浄化、幹細胞、NK細胞、癌検査等サービスを提供することができます。また、当社が代理した浄化濃縮幹細胞培養上清液とNMNの院内調剤原料を既に150か所以上のクリニックから依頼生産を受けました。再生医療の面で、株式会社Japan Cell Technologyを共同設立し、最先端の上清液とEXOを製造している最中です。弊社の目標は世界の信頼できるブランドになり、高品質商品とサービスをすべての人に提供することです。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しく申し上げます。

日信国際株式会社

代表取締役社長(理学博士)
森田 慶祥

- 1986年 中国哈爾濱師範大学化学科卒業
- 1987年 来日、東北大学大学院進学
- 1993年 東北大学理学博士号取得
- 1993年 科学技術庁理化学研究所研究員
- 1996年 三洋商事(株)入社・中国室長
- 1998年 日信国際株式会社設立

職務

- 日本天津総商會 会長
- 日本中華總商會 評議員会評議員
- 全日本華僑華人社団聯合会 副会長

会社紹介

1998年10月に化学薬品・医薬品・鉄鋼製品の輸出入販売を軸とした総合商社として誕生。2000年以降、積極的に海外進出を行い、製造工場として「濰坊建華铸造有限公司」、「青島日徳包装製品有限公司」を創立。近年、医薬品・酒類・食品類の受注生産と海外輸出も手掛け、アジアを中心に事業拡大中。

事業内容

- 工業用製品の輸出入販売
- 医薬品部外品・健康食品・酒類の受託製造及び輸出入販売
- 医療・美容・飲食系店舗の運営
- 日中間ビジネスコンサルティング事業

本社住所 東京都中央区日本橋小伝馬町2番8号
 Http://www.nisshin-int.com
 TEL 03-3667-5788 (代表)

海外関連会社 山東青島中森日信貿易有限公司
 山東中森和国際貿易有限公司
 日信国際(香港)有限公司





日本環球支付株式会社

代表取締役
高橋 永吉

1998年中国上海財経大学を卒業し、その後、証券会社に入社しました。2002年に日本に来日し、2009年東京都立大学博士課程を修了しました。その後、日中の架け橋となる経営者を目指して、2010年から、日本企業の海外展開の支援等を目的とした起業活動の分野から、経営者としての活動に取り組んできました。現在、多彩なインフラ整備等を図るため、キャッシュレス決済サービス事業分野をはじめ、物流、資金流通、情報通信等の各種サービス等の分野で起業し、活動を展開しています。

キャッシュレス決済サービス

GlobePayは、キャッシュレス決済サービスを提供する専門企業で、中国等で一番利用されている3大キャッシュレス決済サービス (WeChatPay、Alipay+及び銀聯国際 (UnionPay)の日本一次代理店です。

国の登録事業者

GlobePayは、2020年1月に経済産業大臣から割賦販売法に基づくクレジットカード番号等取扱契約締結事業者の登録を受けています。また、一般社団法人日本クレジット協会に加盟し、正会員となっています。

豊富な経験と専門技能

GlobePayは、豊富な業界経験と専門技能を武器として、世界のビジネスパートナーと強固なネットワークを構築しており、特に中国とは人的、物的両面で太いパイプがあります。弊社のこうした高品質サービスを背景に、お客様の海外展開もしっかりサポートします！



アジア・サンライズ・キャピタル株式会社

代表取締役社長
孫 晶

2008年 日本アジア証券投資銀行部において日中M&A事業を立ち上げ
2012年 香港にてAsia Sunrise Capital Limitedを設立し、CEO就任
2019年 アジア・サンライズ・キャピタル株式会社を設立 代表取締役に就任

M&A業界にて15年以上の経験を有し、中国をはじめとするアジアと日本の上場会社400社以上と直接的なリレーションを持ち、M&A案件を数十件成功させました。半導体、精密機械、農業、製薬・医療、TMT及び消費財分野多岐に渡る実績を作り上げ、ディールサイズ数億円～数百億円までの案件を手掛けております。買収後に、企業の取締役や監査役として経営に関与し、PMIサービスも提供しております。

会社紹介

私たちの使命は、日本企業とアジア企業の橋渡しを通じて携わる人々の豊かさを実現することです。これまで15年以上にわたって毎年のように中国をはじめとするアジア企業と日本企業とのM&Aや合併・提携のアドバイザー業務を担ってきましたが、痛切に感じるのはアジアの企業が日本企業とのM&Aや提携に期待を抱く一方で、日本企業にとってはアジア企業の情報量があまりにも乏しく、M&Aはもちろん、合併や業務提携においてもその検討の入り口にすら立てないという現実でした。私たちはその状況を打破するために、アジアの企業への直接コンタクトを通じて信頼できる企業情報や経営者の生の声を日々収集しています。日本と海外、双方の企業がこれまで以上に親近感をもって、成長と発展のためのM&Aや提携が実現することを願っています。また私どもは新しい取り組みとして、アジアの企業が日本市場向けに自社の事業紹介、投資や提携のニーズなどを直接発信できるプラットフォームを準備しています。大きなコストをかけずに、日本企業、経営者、M&Aプレーヤーなど向けに幅広く直接情報発信できることで、日本企業への新たな投資機会や提携の可能性が数多く生まれ、双方企業の成長に貢献できるものと考えています。



連絡先
TEL 03-5299-0125 FAX 03-5299-0124
EMAIL info@maplatform.co.jp
〒104-0031
東京都中央区京橋一丁目2-5京橋TDビル7階

東林国際通商株式会社 TORIN INTERNATIONAL TRADING CO.,LTD.

東林国際通商株式会社

代表取締役社長
庄 旭

プロフィール：庄旭、1955年生れ、中国吉林省出身、1977年中国東北師範大学外国語学部に進学、卒業後大学の教師になり、1985年東京外国語大学に留学、後に東洋大学講師、1990年に東林国際通商株式会社入社、1994年に代表取締役就任、現在に至る。

社会職務

一般社団法人 全日本華僑華人社団連合会 常務副会長
一般社団法人 日本中華総商會 副会長
一般社団法人 日本吉林総商會 会長
吉商联合会 常務副主席
全国政協海外列席僑胞
吉林省政協海外特邀人士

ご挨拶

21世紀はアジアの時代と言われております。当社は、中国をはじめ、アジアの国々や地域に渡って広範囲にネットを構築し、より良い製品を、より良い人材を提供してまいりました。孫子兵法に「知己知彼、百戦百勝」とありますように、相手国の文化、商習慣、国民性等についてよく熟知し、「朋友」の仲を築いた上で取引を始めないと失敗のもとになります。当社は現地自社工場、合弁会社、現地スタッフを活用し、日本の皆様に安心して渡れる石橋を築いていく所存でございます。

輸出入貿易

自動車及び部品、タイヤ、建設機械、コンピュータ周辺機器、医療器械、木製品加工機械、化学製品及びプラント、鉱産物及び加工機械、衣料品、食品、化粧品、漢方薬材料、木材及び加工品、家具製品、備長炭、木炭製品、書籍、美術品、石材、有機肥料等の輸出入業務

技能実習生事業

技能実習生・特定技能・技術者等の派遣・受入れに関するコンサルティング受入れの要望に応じて、来日前の面接選考・事前講習・入国手続・来日後のオリエンテーション・日本語講習・生活指導・日常管理・現場指導・通訳翻訳・事故対応等帰国まで一貫した管理業務を行います。2015年頃から中国以外にもカンボジア、ミャンマー、ベトナム、インドネシア各国の実習生を入れるようにしております。

不動産開発事業

土地取得、建築、販売、賃貸、ビル管理等の一連の事業を手掛け、日本と中国の需要に役立てるよう尽力しております。2003年から1棟目のビルを建ててから、2023年現在まで土地の売買、建物の売買を繰り返し、今は東林ビル西日暮里 (6階建て)、東林ビル台東 (12階建て)、東林ビル秋葉原 (9階建て、オフィスビル)、東林ビル三ノ輪 (11階建て)を所有しており、賃貸をしております。また、近年円安の進行により中国からの建物取得の需要が多くなり、豪華住宅、一戸建て、タワーマンション等の情報を沢山用意しております。お気軽にお問い合わせください。



株式会社興和インターナショナル



トリオシステムズ株式会社



株式会社ジャパンフライトツアーズ



代表取締役社長
林 秀燕

中国福建省出身、創業から12年近くの時を経た現在においても、創業者の精神と理念がしっかりと根付いており、それがなお色褪せず受け継がれている会社は、そう多くはないと考えます。昨今、世界の潮流として企業の社会的責任や、社会貢献への姿勢が問われていますが、言葉や口先だけでなく、実績としてそれを積み上げてきた真の強みです。



会社紹介

株式会社ジャパンフライトツアーズは2013年06月設立、海外国内問わず、様々なご要望にお応えし、ご満足いただけるオーダーメイドのプランをご提案させていただきます。海外業務渡航、社員旅行や研修旅行、会議や記念イベント、訪日旅行やメディカルツーリズムなど、法人・個人向け、各種サービスご提供いたします。
2018年7月国際医療コーディネーター登録、国際医療連携機構 (ICOMC) より正式に認定されています。豊富な医療機関と権威ある医師、医療機関選びの経験、医療通訳の専門ライセンスを持つプロフェッショナルが揃っています。来日を希望される方のために、医療ビザの申請から帰国まで、ワンストップで様々なサービスを提供しています。



一般社団法人関西中華總商会

一般社団法人関西中華總商会 会長 / 株式会社 大鵬 代表取締役社長
古川 鵬程



2013年6月27日
一般社団法人日本中華總商会の
関西分会として設立

2014年2月5日
組織機構改革に伴い
「関西中華總商会」と改名

2022年3月8日
一般社団法人関西中華總商会
として登録

源清田商事株式会社



関西中華總商会の基軸(本部と統一)

- 「商」：基軸はビジネスにあり「在商言商」
- 「中華」：中華ネットワークを活かし、中国政府と民間、海外華商団体と日本経済界との橋渡し役を目指す
- 「日本」：日本に根差し、地域に貢献

関西中華總商会のミッション(本部と統一)

- 会員交流のプラットフォームの構築
- 中国、海外華商および日本経済界との交流を通じ、会員事業の拡大に寄与
- ビジネス創出活動に尽力し、地域経済の発展に貢献

株式会社プロトソフト



代表取締役

黄平 Kou Hei

中国安徽省安慶出身

2008年株式会社プロトソフトを設立

2017年安徽省合肥子会社を設立

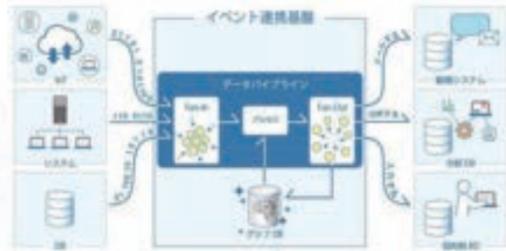
2017年シンガポール子会社を設立

会社紹介

当社は2008年に東京で設立され、シンガポールと中国（合肥）に事業子会社を持つ先端技術を強みとしたITサービスのグループ企業です。グループ全体で日本、シンガポール、中国に優れた技術者を有し、特に合肥には多数の名門大学出身のスタッフを擁しております。当社が15年培ってきた経験と知識に基づいたアーキテクチャのデザインに特化したサービスを提供することをメインに、基盤構築、開発及びITコンサルティング、技術支援も行っています。

当社は長年の努力により、日本、シンガポールの大手SI企業から信頼を得ることもできて安定した良好なパートナーシップを築いております。また、近年はユーザー企業がデジタルトランスフォーメーション（DX）を実施するために必要な技術を先取りして、先端技術研究の拠点である合肥で検証を行うことで、DX案件の課題を解決する提案を提供することで取引先からも高評価を頂いております。

サービス化している基盤例



イベント駆動型基盤



リアルタイム連携基盤



一般社団法人日本国際教育機構評議会

代表取締役

栗田 秀子 クリタ ヒデコ 陈 秀姐

最終学歴：暨南大学博士
 日本福龍商事 会長
 千代田教育グループ 会長
 千葉日建工科専門学校 理事長
 一般社団法人日本国際教育機構評議会 代表理事
 暨南大学日本学院 日本代表
 暨南大学日本修士博士研究センター センター長
 暨南大学日本学院学友会 会長
 全日本華僑華人社団連合会 常務副会長
 福建省福州市商務局 駐日代表
 日本福建省経済文化促進会 名誉会長
 日本中華総商會 評議員会 上席顧問
 日中青年経済文化交流協会 創会顧問
 日中青少年文化芸術教育協会 創会顧問
 日中青少年文化芸術教育協会 創会顧問
 全日本中国平和統一促進会 顧問

福建僑商投資企業協会 副会長
 世界福建省青年連合会 副会長
 福建省婦女第十二期代表大會 海外特別代表
 中国人民政治協商會議第十二期全國委員會第四次會議 海外特別代表
 中国人民政治協商會議第十一期、第十二期、第十三期福建省委員會 海外特別代表
 中国人民政治協商會議第十二期、第十三期、第十四期福州市委員會 海外特別代表
 東京都豊島区国際アート・カルチャー 特命大使
 日本華文文学筆会 顧問
 日本華文作家協会 顧問
 在日華人女性交流会 顧問
 NPO日中看護師交流協会 顧問
 野口医学研究所 参与理事
 千代田教育グループ基金会 会長



近年、一帯一路の経済構想の下で、中国の教育当局や教育機構から頻繁に見学団体を派遣し、日本における見学・考察を行ってきました。中国の教育機関は徐々に世界に目を向けて、グローバルの展開を図っています。これを背景に、2015年「一般社団法人国際人材教育機構」が設立されました。この2年間、中国の福建省、四川省、海南省、山東省、新疆自治区など多くの教育機構の訪日視察をアテンドし、実績が上げられています。日本の東京大学、早稲田大学、武蔵野大学、佐野日本大学短期大学など数十校との交流活動が行われていました。この中、千葉日建工科専門学校、横浜デザイン専門学校、文化学園大学との職業技術訓練における交流が実務的に展開され、中文教育においては暨南大学、華僑大学、曉星国際学校、横浜山手中華学校、睦新華文学校の各学級との交流や、中国語教師育成講座の開設、資格取得など着々と進展しています。

今後、日本と世界各国との教育業界における交流や提携が今まで以上に見込まれているため、効率的な対応、または業界の規範に沿うような展開が促進するため、組織名を「一般社団法人日本国際教育機構評議会」に変更しました。「一般社団法人日本国際教育機構評議会」は日中両国の教育交流の架け橋となることを目的としています。本評議会では中文教育、日本語教育、環境、医薬、介護、看護、また経済分野での交流促進等、業務内容は多岐にわたります。

活動内容
 1. 国際社会で活躍できる人材の育成や、海外の優秀な学生及び研究者の受入れによる人的交流
 2. 関係諸官庁及び国会等への陳情折衝
 3. 留学生受け入れ教育機関における諸問題の解決
 4. 関係諸機関との連携
 5. 教育関係諸情報の収集並びに調査
 6. 広報紙の発行等

株式会社ニューエイジ

株式会社ニューエイジ

代表取締役社長

蒲川



中国向け決済は、成長著しい中国のEC市場向けに商品/サービスを販売したい事業者さまのための決済サービスです。中国国内で認知度の高いWeChat Pay、Alipay（アリペイ）、銀聯、Apple Payなど、オンライン決済手段をご利用いただくことができます。日本語での手続きが可能で、売上入金も日本円で行うため、安心・簡単に越境EC・インバウンドビジネスを始めることができます。



柏物産株式会社

柏物産株式会社

代表取締役

松坂 喜一 陳 熹

1963年中国福建省生まれ

1984年福州大学食品加工学科卒業後、福建省食品工業協会に就職

1987年日本に留学し1991年千葉大学大学院に入学

1992年柏物産を創業し、きのこ加工食品の事業を開始

日本の先進的な設備と徹底した安全管理の理念に、中国のきのこ加工食品を日本市場に輸入させ日本市場の同分野で一部を占めた

一般社団法人 日本中華總商會 常務副会長

一般社団法人 全日本華僑華人社団聯合會 副会長

一般社団法人 日本福建經濟文化促進會 名誉会長

一般社団法人 日本福州十邑社團聯合總會 名誉会長

一般社団法人 黄檗文化促進會 理事長

福州大学日本校友会 会長

業務内容

主にきのこ加工食品を輸入

〒277-0014 千葉県柏市東1-2-40

TEL : 04-7162-2258 FAX : 04-7162-2252

E-mail : info@kashiwa-b.jp



株式会社日本新華僑通信社

代表取締役社長 吳 曉榮

日本中華総商会常務評議員
『人民日報海外版日本月刊』発行人 一般社団法人日本僑商協会会長

事業内容

日本語月刊誌『人民日報海外版日本月刊』及び中国語新聞『日本華僑報』(月刊)の発行、Web『人民日報海外版日本月刊』(日本語)『日本華僑報網』(中国語)の運営、出版事業:日本東方出版社(中国書籍の訳書、社史・年史の制作など)、イベント業務(各種イベント、セミナーの企画・運営)ビデオ撮影・編集、起業支援/経営サポート、広告等印刷物全般のデザイン、翻訳/通訳業務、不動産コンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-4-10 三誠堂ビル3F
代表 03-6261-9200
URL <https://www.peoplemonthly.jp> <http://www.jnocnews.co.jp/>



会社紹介

株式会社日本新華僑通信社は1999年3月に創業され、2011年8月、日中関係が最も厳しい状況下、両国の相互理解を促進する目的で、中国を代表するメディア『人民日報』(海外版)と提携し、同年9月25日に日本語月刊誌『人民日報海外版日本月刊』を創刊した。本誌は日中両国のマーケット分析や企業家へのインタビューを通して、リアルなビジネス情報を提供し、説得力のある内容で両国企業の発展状況を紹介している。この十年来、本誌は日中両国における強い影響力と信頼性に基づき記事宣伝を通じて、中国の企業が日本市場に進出することをアシストし、一方で、日本企業が中国進出で様々な課題を解決できるようにサポートし、ウィンウィンの関係を築く架け橋の役割を果たしている。



REA商事株式会社

社長 朱 振彦 シュ シンゲン

- 2009年来日、上智大学卒。
- 新卒で楽天に就職、ネット販売経験4年。
- 楽天社内最高レベルのアワード「MVP貢献賞」を、三本谷社長本人から授与される。
- 2016年に REA商事株式会社を設立。
- 2022年令和の虎にて120分フルQAの真剣勝負の中見事に勝ち抜け、3人の投資家より400万円の投資完全ALLに達成!



会社紹介

REA商事株式会社は日本の東京にあり、支部は中国の上海に設立。

会社設立から8年、マーケティングを統合することを主導として、ライブ、運営、広告、販売、電子商取引を一体化して、サービス業界はジュエリー、贅沢品、化粧品スキンケア、アパレルなどの多分野に関連して、ビジネスネットワークは北京、上海、深セン、広州、東京、大阪などの中日の一線都市に分布している。

越境EC事業立ち上げ以来、TAOBAOグローバル購日本バイヤー賞何度も受賞。

2022年天猫国際グローバルLive連盟に加入。中国国際テレビ局CCTV国際チャンネルの放送局の株式会社大富と事業提携達成。



六元素情報システム株式会社

代表取締役 CEO / ラクモン株式会社 Founder 取締役 余平 Yu Ping

上海交通大学コンピュータ学部卒。
慶応義塾大学 経営管理研究科 EMBA5期卒。
大学卒業後、システム開発会社に入社。
開発部長、事業本部長を経て、六元素を創業。
創業1社目は、10年連続増収で年商36.7億円超。
人員はグループ全体で800名近く。
2021年、ラクモン株式会社を設立し教育格差問題に取り組む



会社事業

システム開発事業
オンサイト・オフショア一体でパフォーマンス高いシステム設計・開発

製品SIソリューション
Salesforce、RPA/PEGA、SAPなどの製品SI、導入支援

自社製品・ソリューション事業
自動テスト製品ATgo、案件共有サービスITgo、ビジネスAIソリューションBrainGo、クラウド高速開発等

ベンチャー事業
小中高学生いつでもどこでも質問できるスマホ家庭教師アプリ

六元素: <https://www.rgsis.com>
ATgo: <https://atgo.rgsis.com/>
ITgo: <https://www.itgo.co.jp/>
BrainGo: <https://braingo.rgsis.com/>
Rakumon: <https://www.rakumon.com/>

OTC 株式会社オーティシー

代表取締役 付 立超

出生年月: 1980年3月
2004年7月 東軟グループ 入社
2007年5月 株式会社グラッド・ソフトウェア 入社
2013年3月 株式会社オーティシー 設立

加入社団法人
日本中華総商会 法人正会員
日本天津総商会 副会長
日本吉林総商会 事務局副局長

会社紹介:
会社名 株式会社オーティシー (略称:OTC)
社名英語表記 OTC Co.,Ltd
設立 2013年3月
資本金 5,000万円
従業員数 326名(中国側17名)
売上高 20億円(2023年見込み)←16.2億円(2022年実績)



保有資格:
・プライバシーマーク資格
・有料職業紹介事業資格
・特定技能登録支援機関
・一般労働者派遣事業許可
・経営革新企画認可

事業内容:
・SES (常駐型技術支援サービス) ・インドアゴルフスタジオ
・自社製品開発 ・プロゴルフツアー派遣
・システム受託開発サービス ・録音スタジオ

関連会社:
・UCCソフト株式会社 (OTC49%出資) SES事業
・株式会社Studio Sound Bee (OTC25%出資)
・アプレコ、音響室提供と声優調達
・トリオシステムズ株式会社 (OTC5%出資)
・SES事業、自社製品開発
・OTCゴルフスタジオ神保町店 (OTC全資) ゴルフ教室

自社製品サービス:
※万事解憂アプリ、万事解憂WEBサイト
(不動産レンタル/売買、求人/求職、中古取引、引っ越し/空港
出迎え、教育などの情報を広報できるプラットフォーム)
※システム製品無料導入紹介:
・IT業界向けの社内管理基幹システム
(社員情報管理/客先に請求/見積/協力会社支払通知書/
注文書対応等々)
・顔認証予約管理システム(顔識別で入退室/予約管理)



株式会社サンシーア

代表取締役 望月 敏行 呂 亜強

2005年 株式会社サンシーア設立
2012年 西安英兆軟件公司設立
1998年 西北大学ソフトウェア開発専門卒業
1998年 中国最大ソフトウェア企業NeuSoft(東軟集団)入社
2000年 ソフトウェアエンジニアとして来日就職
2005年 株式会社サンシーアを創業
2015年 慶應義塾大学高等経営学勉強
2017年 清華大学MBA卒業(清華大学総裁校友会副会長)
2015年 東京青年会議所 国際委員会副委員長
2018年 東京青年会議所 日中友好の会ビジョン副部長
2018年 コータリー一世田谷南クラブ入会
2021年 日本中華総商会入会



会社概要

会社名: 株式会社サンシーア
所在地: 東京都新宿区西新宿4-15-7
パシフィックマークス新宿パークサイド3F

株式会社サンシーアは170名体制でソリューション型システム開発、大手ポータルサイトの構築、EC分野におけるシステム開発・スマートフォンアプリ開発を得意としております。開発実績として、日本最大級中古車ポータルサイトwww.goo-net.com、日本最大級バイクサイトwww.goobike.comの設計・開発・保守を十数年で受託しております。ISMS(ISO27001)やQMS(ISO9001)の認証資格を保有しております。最近では、医療通訳育成講座(1700名卒業生、日本最大規模)、医療美容ソリューション、EC受注管理と倉庫管理のシステムを統合クラウド物流管理システムSunLOGI wms.sunlogi.com(100万件出荷数達成!)サービスをご提供しております。



日本再生医療パートナーズ株式会社

代表取締役 三宅川 宗紀 MIYAGAWA MUNENORI



1965年4月9日生まれ(58歳)
国際短期大学電気通信科卒業

医療職歴

1988年 センチュリーメディカル株式会社入社
医療機器輸入販売治験業務
日本大学附属板橋病院救急救命センター出向
1997年 株式会社メディオンジャパン販売企画室室長
株式会社アコムX-RAY監査役就任
2000年 株式会社サミット
グループ会社数社の代表取締役数社兼務
株式会社モスインスティテュート出向経営企画室室長
北京協業臨床薬理実験技術服務有限公司総経理
2008年 歯髄バンク株式会社取締役
2009年 株式会社エビオス企画開発部長兼口腔感染症対策室室長
2013年 株式会社メディックスキャピタル執行役員
2014年 株式会社ウィーズ居宅介護部門取締役
2015年 株式会社フォーシスアンドカンパニー
医療法人社団ナチュラルハーモニークリニック表参道事務局長
ネイチャーバイオニクス株式会社専務取締役
北京協業臨床薬理実験技術服務有限公司董事長
2018年 個人事業主として再生医療コンサルティング開始
日本再生医療パートナーズ株式会社(JRMP)設立
代表取締役





株式会社SNSソフト

代表取締役社長 孫 前進

2000年中国陝西省西安建築科技大学 建築構造設計学科卒業後、来日。千葉大学大学院自然科学研究所 デザイン設計工学専攻入学、修士課程卒業後、フルキャストテクノロジー/サイノコム・ジャパン等を経て、ITノウハウ、経験を積み、その後株式会社SNSソフトを設立した。

- 2013年6月：株式会社SNSソフト設立 代表取締役社長に就任
- 2018年3月：プライバシーマーク取得
- 2019年7月：資本金2000万円に増資
- 2020年5月：グループ会社、株式会社IHB設立、取締役に就任
- 2023年3月：ソフトウェア協会に加盟
- 2023年4月：東神田に本社を移転
- 2023年6月：創立10周年を迎えた



会社紹介

おかげさまで、株式会社SNSソフトは、10周年を迎えました！未来への情熱を胸に新たな一歩を踏み出しています。当社は常に常識を疑い、お客様の変化するニーズに対応するため、革新的なアプローチで事業展開を行ってまいりました。私たちは一貫して人材の重要性を認識し、その育成に力を注いできました。人材発掘、人材教育、人材育成など、社員スタッフの成長を支えるために様々な取り組みを行い、高度なIT技術の向上、業務経験と知識の蓄積、マネジメント能力の向上、円滑なコミュニケーション能力の養成に取り組み、より一層の専門性を追求してまいりました。常に進化し続けるIT業界において、私たちの目標は、お客様満足度ナンバーワン、そしてIT競争力ナンバーワンの座に輝くことです。そのために、社員スタッフ一丸となって日々努力を重ねております。また、私たちはSDGsの重要性を認識し、社会貢献にも注力しています。持続可能な未来の実現に向けて、私たちの技術と情熱を社会に還元していくことにお約束します。株式会社SNSソフトは、お客様と歩みを共にし、成長し続ける覚悟です。これからも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

SILKLAND GALLERY

シルクランド画廊

GM 顧 定珍 Teichin Ko

1961年中国上海生まれ / 1984年上海師範大学化学学部卒業 / 1989年来日 / 1994年文化女子大学(現在文化学園)大学院服飾社会学修了、その後シルクランド株式会社に入社、美術部を設立、日本全国百貨店美術画廊で絵画展開催 / 2003年銀座シルクランド画廊開廊、画廊GMIに就任、シルクランド株式会社取締役に就任、現在に至る。



孫 家暉《緑の丘(コッツウォルズ)》F50



画廊紹介

私もシルクランド画廊は「絵のある心豊かな暮らし」を提案して30年、画廊を銀座に開廊以来21年目を迎え、国内外で活躍を続ける現代作家の作品を主に紹介しております。アーティストの生の声をお届けするべくギャラリー通信の発行を重ね、近年はYouTubeチャンネルを開設し動画配信によるよりコアな情報に迫る取材を通じて、ご来店いただけぬお客様を含め、幅広い発信に尽力しています。ご家庭やオフィスなど様々な空間に憩いの場と、明日への活力の一助となる優品を「一期一絵」をモットーにこれからもご提供してまいります。



<https://www.silkland.co.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-5-11 第15丸源ビル1階
Tel 03-5568-4356 e-mail gallery@silkland.co.jp



株式会社三明インターナショナル

代表取締役 顧 暁次郎

中国上海出身、1982年中国上海の大学を卒業し、福建省の企業で5年間勤務した後1987年来日。日本の国立埼玉大学で4年間情報工学科に在学、卒業後、大手電機メーカー横河電機に就職した。1999年横河電機を退社、アメリカのビジネススクール(Thunderbird, Phenix, Arizona)に入学した。MBA取得後2001年再び来日、2007年日本国籍を取得。名前を顧曉斌から顧曉次郎に変更した。免許・資格：中型車免許(日本)、普通車免許(日本、中国、アメリカ)、小型船舶操縦免許(二級、日本)、合気道有段者、アメリカMBA保持者



株式会社三明インターナショナル(英文名: SMI Corporation)
〒120-0003 東京都足立区東和4-19-10-1F
TEL: 03-5856-2240 FAX: 03-5856-2241
<https://www.global-smi.com/>

会社紹介及び商品紹介

当社のメイン事業として、日本の化粧品やサプリメント、美顔器などを航空会社の機内販売や海外向けの輸出に卸販売しています。また自社のオリジナル健康食品、新美(アラビ)シリーズを2021年より販売しています。食後の血糖値の上昇を穏やかにする機能性表示食品、新美糖(アラビトウ、届出番号: G148)を始め、糖質制限や腸内環境を気にする人の食事生活をサポートする機能性関与成分、L-アラビノースを混合した次世代砂糖シロップ、新美シロップもラインナップされています。現在各種メディアや、SNSに取り上げられています。



L-アラビノースについて詳しく知りたい方は上記のQRコードをご参照下さい。



Relife Medical株式会社

代表取締役 松尾 晃瑛 Matuo Kouei

高校卒業後にHOTELへサービス業の勉強のためにバンケットへ配属され、3年ほどプライダムや宴会のサービスを学び、建設土木の現場管理者を経験し、営業マンとして6年間ほど経験を積み、その後医療法人にて医療の勉強をし、現在の再生医療「幹細胞培養施設」の運営と国内に4店舗の病院の経営に至ります。また顧客先では、クリニックでの幹細胞培養上清液を使用した「再生効果やバックエイジング」を提供し、幹細胞培養上清液の化粧品の企画と開発を行っております。最近、歯髄と脂肪のエクソソームの増殖の研究も進めております。



会社紹介

当社は、国内に福岡・大阪・東京・札幌にクリニックを運営し、幹細胞培養上清液とエクソソームを点滴で投与し、健康管理として病気の予防・ガン予防・認知症予防を「経営者や役員の方々・ご家族」へ毎月投与させて頂くプランを提供しております。企業によっては会社へ出張投与を提携させて頂く場合もあり、海外からは、経営者・ご家族のインバウンドで投与希望の方に幹細胞培養上清液などの組合せをした点滴をご提供しております。当社では特色として、「自社の培養施設で培養した幹細胞培養上清液」を使用した化粧品を販売しております。



カラーズ商事株式会社

代表取締役 趙 恒啓

- 2014年 2014年多彩株式会社設立
ハイヤー事業、日本医療ツアー、(日本各地の大型免税店と業務提携契約書を交わした)
- 2015年 東京都知事ログイン、全日本旅行協会に入会
深圳市、香港、広州など現地旅行会社と業務提携し、富裕層などの北海道スキー旅行を受け入れ始めた。
- 2016年 中国の青海省、埼玉県など日本政府機関と業務力関係を構築した。それと同時に、中国の山東省や大連市の青少年訪日企画ツアーまたは中国北京地区の書道家訪日の視察団を受け入れた年でもある。
- 2017年 中国四川の地方政府商務推進会の実行に関して宿泊と会場探しの仕事を依頼された。
- 2018年 東京都日中友好協会に加盟し、中国万科グループ全会長の王石氏を代表とする日本企業視察ツアーを受け入れた。
- 2019年 より多くの旅行会社や企業と長期の戦略的協力関係を構築することを目標とし、引き続きもっとたくさんのMICE関係の案件を受けれるように、全社の力を尽くしていきたい。
- 2020年 日本のAmazon FBA倉庫事業と、顧客に合わせたオーダーメイドの物流・配送事業を展開する。同年度、外国人向け不動産賃貸売買仲介・管理事業を展開する



会社紹介

東京都知事登録旅行業 3-7001号
東京都知事免許 (1) 104875
東京本社：東京都台東区松が谷4-27-15 1F
市川営業所：千葉県市川市市田尻2-3-32
日本ロジスティックA棟C

多彩商事は2014年に創立し、主に個人や各家庭グループとする中国人観光客、または企業と政府をターゲットにビジネスを展開し、日本現地のランドオペレーターとして日々力を尽くしている。本社は日本の首都東京に位置し、日本全国協会の一員である。会社の社長は全日本中華総商会、そして日中友好協会の会員として日々活動しており、創業以来自らお客様に案内しながら、商務視察の企業に訪問したりして、創業当時から3人の会社から現在は信用のある企業となった。みんなのおかげで、今までは数多く中国の有名な企業の訪日商務視察案件と有名な歌手やスポーツ界の有名を案内した。

2020年から、日本のAmazon FBA倉庫事業と、顧客に合わせたオーダーメイドの物流・配送計画に注力し、パーソナライズされたワンストップサービスを提供します。社内スタッフにはヤマト、佐川、日本郵便の三大物流会社の経験者が在籍しており、業務品質を確保しております。同年度、外国人向け不動産賃貸売買仲介・管理事業開始。



株式会社ジェイ・シー・アイ

代表取締役社長 辛 赤邑 しん せきゆう

生年月日 1963年5月3日 出身地 中国河北省保定市

学歴
1986年 中国吉林大学法律学部 卒業 学士号取得
1995年 日本国立千葉大学・社会科学部研究科・法学専攻 卒業 修士号取得

職歴
1986年 中華人民共和国林業部 法規処 国家公務員
1995年 株式会社東京リーガルマインド 国際部 主任研究員
1999年 アルプス電気株式会社 経営企画室 中国業務担当
2002年 株式会社ジェイ・シー・アイ 代表取締役社長 就任
2009年 JCI産業文化事業協同組合 代表理事 就任

日本中華総商会 評議会副会長
日本中国企業協会 理事
吉林大学日本商工連合会 会長



会社紹介

名称	株式会社ジェイ・シー・アイ
設立	2002年2月6日
所在地	〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7 ワンピン神田6F
連絡先	TEL: 03-6260-8198
FAX	FAX: 03-3525-4728
代表者	辛赤邑
資本金	98,000,000円
従業員数	10人
取引銀行	三井住友銀行日比谷支店
業務内容	■ビジネスコンサルティング ■不動産投資事業 ■貸別荘事業(京都市金閣寺、山梨県清里、北海道トマム) ■飲食店経営(東京港区赤坂) ■外国人労働派遣関連サービス(中国、ベトナム、カンボディア、ネパール、インドネシア、フィリピン、ミャンマー)



株式会社銀峰商事

代表取締役 毛 廟峰

中国福建省出身、2006年に留学生として来日。学生時代から商売に目を向け、起業を志しました。2009年に株式会社銀峰商事を創業、卸売と小売を主幹事業として展開し、最初によく売れる日用品と個人用電化製品の取扱いから始め、今日まで化粧品、日用品、マスクなど幅広く取り扱っています。貿易業における多様なニーズにいち早く対応した取り組みを柔軟に事業活動へと反映するのが得意で、強大な運営推進チームと安定的な販売ルートと客層の優位を持ちまして、社会の期待を上回る満足を提供できるように努力し、信頼される企業を目指します。



会社紹介

商号：株式会社銀峰商事
所在地：東京都中央区銀座1-6-6
GINZA ARROWS 5F

弊社は常に優良品質の理念を貫き、「高品質、ユニック、高効率」の製品とサービスを提供してまいります。国際貿易事業としても中国本土と香港に対して高い輸出実績を有し、品質の優れた日本製品が求められつつある傾向を見据え大いに力を注いでいます。新製品と販売ルートの構築を責務とします。海外市場への積極的参入によってさらなる事業基盤の増強を図ってまいります。今後も既存土台の上に市場を開拓し続け、中国における国民生活の質を高めるとともに、関連産業の発展を促していく所存です。



東京スター銀行

取締役兼代表執行役頭取 伊東 武

1986年 4月 株式会社日本債券信用銀行(現 株式会社あおぞら銀行) 入行
2002年 9月 イデアキャピタル株式会社 代表取締役社長
2015年 2月 AZ-Star株式会社 取締役
2016年 7月 株式会社あおぞら銀行 執行役員 企業情報部長
2017年 5月 ABNアドバイザーズ株式会社 取締役
2018年 4月 AJキャピタル株式会社 取締役 あおぞら企業投資株式会社 取締役
2018年 7月 株式会社あおぞら銀行 常務執行役員 アドバイザリー&インベストメント本部長
2020年 6月 Orient Commercial Joint Stock Bank, Ltd. 取締役
2021年 7月 株式会社あおぞら銀行 専務執行役員
アドバイザリー&インベストメント本部長
2021年10月 株式会社B Spark 取締役
2022年 4月 株式会社あおぞら銀行 専務執行役員 アジアインベストメント本部長
2022年 7月 株式会社東京スター銀行 取締役兼代表執行役頭取 (現職)



東京スター銀行の クロスボーダービジネスについて

外国法人の日本国内での事業展開支援や外国人のお客さまへの金融サービスなど当行にしかできないサービスを提供します。

国内・アジアのビジネスに精通した中国語・英語を話す多数のスタッフを擁し、外国人の方向への口座開設や国内不動産購入のための融資など、他行には真似できない当行ならではのサービスを提供し、外国人のお客さまのご要望に沿ったインバウンド投資のお手伝いをします。台湾をはじめとしたアジア諸国のお客さま、米国のお客さまにとっても使い勝手の良いアクセシブルな環境を整備し、「外国人のお客さまに最も寄り添う銀行」を目指します。
また、本邦法人のお客さまに対しても、お客さまと「ともに働く銀行」として、お客さまの新しい挑戦や成長をお手伝いするために、多方面から集まった金融プロフェッショナルにより専門的で付加価値の高いソリューションを提供します。

HOUSEI

HOUSEI株式会社

代表取締役社長 管 詳紅 かん しょうこう

- ・1967年 生まれ、中国湖北省出身
- ・1989年 北京大学電子工学部情報通信学科卒業後、来日
- ・1996年 方正株式会社(現HOUSEI株式会社)を設立、代表取締役社長に就任、現在に至る
- ・2022年 東証グロース市場上場(証券コード: 5035)



会社紹介

日本のメディア業界のシステム開発を手掛け、メディアソフトウェア市場で日本No.1シェア、包装印刷前処理ソフトウェアで世界TOP 3となる。
また、ITノウハウを生かした顔認証システムを筆頭に、メディア、医療、教育などの業界でDX推進に奔走している。



株式会社平安不動産

代表取締役社長 川村 武剛

1982年福建省生まれ、1997年来日
桜美林大学経営政策学部卒業
2012年 北京達達房地產有限公司
不動産開発企画部門所属
2014年 株式会社平安不動産設立
不動産賃貸売買仲介・中古不動産再生流通事業開始
(2022年介護事業グループホーム運営開始)
2016年 株式会社日清不動産設立
外国人向け不動産賃貸売買仲介・管理事業開始
在日中国人、モンゴル、ベトナム、韓国人向けに不動産事業を展開する



会社紹介

会社概要: 平安不動産は、多種多様な不動産ニーズに対応する幅広いサービスを提供します。平安不動産は、個人間の不動産売買・賃貸の仲介をはじめ、事業用・収益不動産の仲介、企業や個人投資家の不動産投資コンサルティングも行います。また、オーナー様から預かった不動産の管理、土地を仕入れるところからはじまる戸建・共同住宅などの不動産開発事業、早期に売却し現金化したいお客様に向けた不動産の買取も積極的に行います。買取した物件にリノベーションを施し、付加価値を付けて再販します。
我々は、世の中の不動産にまつわる様々な課題に全力で取り組み、不動産流通事業の活性化を促進し、お客様一人ひとりに最適な提案とサービスを提供することを心掛け、満足して頂けるよう最善を尽くします。
事業内容: 不動産仲介業、買取再販事業、開発事業、ローンコンサルティング、投資コンサルティング、中古マンションリノベーション、不動産賃貸管理事業。



H&J株式会社

代表取締役 賀 培傑

化粧品および医薬部外品の開発・製造・輸出入・販売など。
弊社は、半世紀に渡り事業を展開していた化粧品製造のメーカーを継承し、これまで一万個以上の製品処方を持っています。豊富な経験と製造ノウハウ、更にハイレベルな研究開発力をもつ 技術開発チームにより、新しい企業「H&J」を立ち上げました。
オリジナル化粧品の製造により、「最高品質の製品を提供し、お客様と一緒に美と健康を創造する」というコンセプトを貫いて、「美の先進と革新」を追求する会社を目指します。



株式会社新領域理工塾 株式会社カーボンサイファー

社長 宋 翰祥 ソン カンショウ

1993年 中国・安徽省生まれ、2011年 安徽省肥東第一中学 卒業、翌年日本へ渡航。2018年 首都大学東京都市環境学部 卒業、同年株式会社新領域理工塾創立。2021年 東京大学大学院社会文化環境学専攻修了、同年世界最大手の外資系環境プラント会社に入社。2022年株式会社カーボンサイファー共同設立。

会社紹介

2018年設立以来、直近4期では483名が大学に合格し、うち76名が東京大学の合格者。2022年度の大学院合格者は185名で、そのうち東大33名、旧帝国大学69名、MARCH以上158名と、名門大学が全体の85%以上。また、同年度の学部の合格者は51名で、合格率は97%である。現在弊塾は池袋駅から徒歩10分圏内に池袋西口・大学院キャンパス、池袋東口・学部キャンパスの2つの校舎がある。





株式会社NetExplorer

代表取締役 秋山 誠

中国遼寧省出身、中国西安の大学 卒業、日系大手IT会社の中国支社に入社、4年後日本へ渡航。
日本のIT数社でシステムエンジニア、マネージャー、ITコンサルなどを担当、2020年株式会社NetExplorer設立、IT人材サービスとIT製品開発・販売をメイン事業とし、急速成長中。



会社紹介

商号：株式会社NetExplorer
所在地：東京都中央区築地3-9-10
築地ビル10階

当社は、革新的で高品質なITソリューションを介して、お客様の課題を解決することを使命に事業を展開しています。
当社では、ただ単に技術者を派遣、ソフトウェア製品を販売するのではなく、お客様が求めている”成果”を見据えて、その目的を達成するための知見やノウハウ、利便性をさらに高めるサービスなどを合わせた”ソリューション”を提供いたします。



みんなの未来株式会社

代表取締役社長 李 遠軍

2011年 みんなの未来株式会社本社を設立
2015年 みんなの未来株式会社関西拠点設立
2016年 中国・大連・西安オフショア拠点(XYFC)設立
2016年 深セン睿舎智能科技有限公司(IOT製品開発会社)に出資
2016年 みんなの未来ソフトウェア株式会社
2016年 ビリーブランド株式会社(製品開発会社)に出資
2017年 みんなの未来コンサルティング株式会社設立
2020年 みんなの未来エンジニアリング株式会社設立

会社紹介

設立：2011年1月
従業員数：320名(2023年07月時点、日本：120人、中国：200人)
会社住所：東京都中央区日本橋小伝馬町15番17号 ASK日本橋ビル5階
TEL (03)5829-9519



【事業内容】

- ◆ソフトウェア受託開発、請負開発及び販売業務
- ◆システムエンジニアリングサービス事業
- ◆オフショア開発・管理事業
- ◆IoT、ビッグデータ、顔認識、VRなど製品開発及び販売業務
- ◆ERP開発・導入サービス
- ◆クラウド構築・導入サービス
- ◆インフラ構築・保守サービス

【製品紹介】

IoT・マイグレーション
★製品ソリューション★
倉庫管理システム・デジタルラック・obpush
SESマッチングツール・HR管理システム・飲食店オーダー管理システム・越境 EC・E通農産品販売ERPシステムなど



クロスサポート株式会社

代表取締役社長 吉野 有美

日本中華総商会執行理事執行理事、吉林大学日本商工聯合会事務局長
吉林省出身、2018年クロスサポート株式会社を設立、日中コンサルティングサポート、化粧品の開発、販売と電子QR決済、広告代理店事業を展開する。
自社ブランドYOUTHSECRET化粧品 目玉商品「奇蹟のソリューション」日本で2年金賞受賞、ビューティーワールドジャパン展示会で2022年、2023年2年ともに行列ができた人気商品です。



2年金賞受賞10秒小顔美容液 奇蹟のソリューション

販売代理店募集中
中国NMPA (IBCFDA) 許可取得
電話番号 03-6256-9017
メールアドレス：info@youthsecret.jp



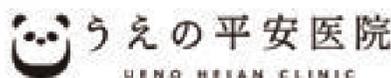
IMCメディカルグループ

経営学博士 夏冰 XIA BING

2012年より国際医療業界に貢献し続け、中国、カナダ、ベトナム、オーストラリア、マレーシアなどから延べ6,100名以上の国際患者を対象に日本での医療支援を実施。

2012年 日本一舟健康管理株式会社代表取締役
2016年 IMC国際医療交流推進機構副理事、IMC株式会社代表取締役
2017年 JTKクリニック経営顧問
2018年 医療法人社団知慎会最高顧問
2021年 東京オリンピック中国代表団医療支援
2022年 IMCメディカルグループCEO
現在に至る

〒102-0083東京都千代田区麹町4-2-1 MK麹町ビル2階
TEL : 03-6272-5218 FAX : 03-6272-5298 MAIL : info@world-imc.co.jp



医療法人光陽会 うへの平安医院

代表取締役社長 劉 旭傑

経営学博士
医学博士在学中



会社紹介

商号：医療法人光陽会 うへの平安医院
所在地：東京都台東区東上野2-20-11日産ビル
◆総合内科
◆営業時間 9:00 ~ 18:00
◆電話：03-6803-2908
◆FAX：03-6803-2909

※弊院には中国語堪能な職員が在籍しており、日本語による意思疎通が困難場合は中国語で皆様の受診をサポート致します。診療範囲は一般的な内科、循環器系、消化器系などの分野です。
・不妊治療(ネオセル抗体検査)
・アレルギー検査・花粉症検査
・ワクチン接種
・健康診断(雇用時健診、定期健診、特定健診など)
・オンライン診療
・セカンドオピニオン



株式会社東京マスターズ

代表取締役 前田 修志

2008年に慶應義塾大学経済学部を卒業後、全日本空輸株式会社(ANA)に入社。フロントライン・代理店営業・国際提携業務に加え、国交省への出向などを歴任。また、社費留学により経営学修士(MBA)を取得。2022年より、株式会社東京マスターズの代表取締役として就任。

2022年 株式会社東京マスターズ 代表取締役
業務渡航専門の旅行会社として、企業ニーズに応じたビジネストラベルサービス(BTM)を提供。Trip.com Group (携程集團)の業務渡航部門(携程商旅)との業務提携を締結。企業向け出張専用のオンラインブッキングツールを開発・提供。

2008年-2022年 全日本空輸株式会社
客室乗務員 総合職客室乗務員として選出され、3年間に渡り国内線・国際線を乗務。
国土交通省(出向) APEC、G7、EPA交渉などの国際会議・交渉における代表団の一員として参加、交通政策における国際業務を担当。
代理店営業 旅行代理店への法人営業、ANA利用のパッケージツアーの共同立案など、旅行代理店を通じた販売促進に貢献。
国際提携 欧州キャリアとのジョイントベンチャーなどのパートナーシップを担当。
社費留学 会社支援のもと、IESE Business School (スペイン)にて経営学修士(MBA)を取得。





新六洲
NEW SIX
CONTINENT

日本新六洲株式会社

代表取締役 張 涛

2016年 日本新六洲株式会社設立

2020年 株式会社ジャパンギャルズ設立

中国山東省出身、中国で不動産業務関連の会社を数社創業し、中国での事業を起点に蓄積した実績と豊富なノウハウを生かし、2016年から日本でも不動産会社を開業、不動産投資を行ってきました。不動産のニーズの変化にいち早く対応した取り組みを、柔軟に事業活動へと反映するのが得意。

そのなかでも、不動産投資に関わる事業の促進を積極的に推し進めており、新たな一歩として、2021年からマンション開発も始動しました。



会社紹介

商号：日本新六洲株式会社
所在地：東京都中央区銀座七丁目13-21
銀座新六洲ビル

弊社は現在保有投資不動産の数は約50棟ぐら
い、短期間での急成長ができたのは、人と人の
つながりを大切にしてきたからです。不動産との
出会いは、必ず人と人の出会いから始まります。
取引先はもちろん、一般法人の企業様にもご協
力頂ければ正規報酬をお支払いいたします。

MEMO



Chinese Chamber of Commerce in Japan

在日華僑華人經營企業を主体とする

在日华侨华人经营企业为主体

会員へのサービス提供を主旨とし、会員交流のプラットフォームの構築を使命とします
以服务会员企业为使命，以构建会员交流平台为己任

ビジネスに基軸を置く

以商为轴，在商言商

在日華商を団結し、日中経済貿易の深化と会員企業の発展に貢献します
广泛团结在日华商，为中日经贸关系的深化和会员企业的发展作贡献

中華の資源と優位性を発揮する

发挥中华资源和优势

中国、海外の華僑華人と連携し、協力を促進します
与祖（籍）国互动，与海外华侨华人联合，推进合作共赢

日本に根差し、社会に融け込む

立足日本，融入主流

日本の各界と広く交流し、法令やモラルを遵守して、社会主人公として企業経営に励みます
与日本各界广泛深入交流，遵守法律法规及道德规范，努力提升企业的治理水平